## 栽培漁業センターサザエ生産棟改修工事 (電気設備)

		図 面	リス	۲-	
	図面名称	縮尺	図番	図面名称	縮尺
E - 01	表紙・図面リスト	NS	E - 17	自動火災報知設備 平面図 (改修前)	1/100
E - 02	電気設備工事特記仕様書(1)	NS	E - 18	参考仮設計画図・想定概略工程表	NS
E - 03	電気設備工事特記仕様書(2)	NS			
E - 04	配置図・付近見取図	1/600			
E - 05	電灯動力盤 P-L結線図 (1) (改修前・改修後)	NS			
E - 06	電灯動力盤 P-L結線図(2)(改修前・改修後)	NS			
E - 07	幹線・動力設備 平面図(改修後)	1/100			
E - 08	照明器具参考姿図(改修後)	NS			
E - 09	電灯設備 平面図(改修後)	1/100			
E - 10	コンセント設備 平面図(改修後)	1/100			
E - 11	拡声設備 平面図(改修後)	1/100			
E - 12	自動火災報知設備 平面図(改修後)	1/100			
E - 13	幹線・動力設備 平面図 (改修前)	1/100			
E - 14	電灯設備 平面図(改修前)	1/100			
E - 15	コンセント設備 平面図(改修前)	1/100			
E - 16	拡声設備 平面図(改修前)	1/100			



一級建築士事務所 鳥取県知事登録 第 03-1014 号
 管理建築士 谷川和也 一級建築士登録 第 366130 号
 建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号



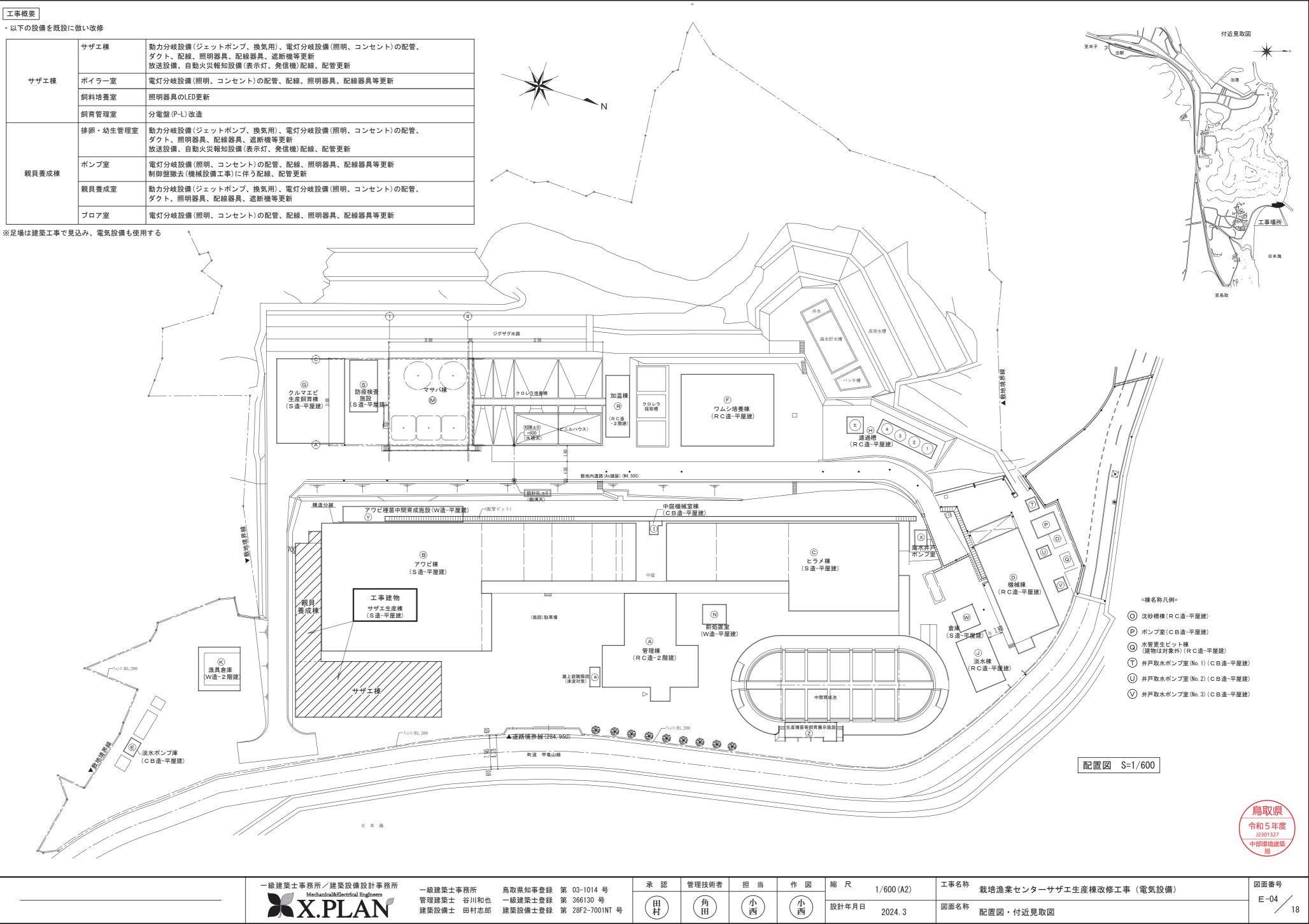


理技術者	担当	作図	縮尺	NS	工事名称	栽培漁業センターサザエ生産棟改修工事(電気設備)	図面番号
角田	小西	小西	設計年月日	2024. 3	図面名称	表紙・図面リスト	E-01 18

				項目	特記事項	⑥ 機材等		、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するも る機材については、Ⅲ.機材によるほかこれらと同等以上のものとする。た
雷	気 設 備 工 二	事特記仕様書	電	● 直流電源装置	用途 ● 非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用			る徳村については、…、徳村によるはかられらと同寺以上のものとする。た 場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあ
			力貯		● 受変電設備制御電源専用 ● 非常用照明器具電源専用		監督職員に提出して承諾を受ける	る.
エ事概要			蔵設備		蓄電池       ●       HS形鉛蓄電池       ●       MSE形鉛蓄電池       ●       (       A h)	事	なお、(一社)公共建築協会発行	行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」によ
			1	<ul> <li>交流無停電電源装置 (UPS)</li> </ul>	形式 ● 標仕によるUPS ● 簡易形UPS		評価書の写しを監督職員に提出す	
1 エ事場所 <sup>東伯:</sup>	白郡湯梨浜町石脇				用途 ● 電算機用 ●	⑦機材の品質・性能証明		湯合は、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2(2)の品質及び性能を有
o Z井 #/┉ ᠠ┉ ᠇≖				• 古中改善作量		- 8 施工図等		することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等 わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。
2 建物概要			20	● 自家発電装置	電気方式 三相3線式 ● 6.6kV ● 210V 機器類 形式 ● キュービクル形 ● 簡易形 ● オープン形	<ul> <li>8 施工図等</li> <li>9 完成写真等</li> </ul>		わる当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。 監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 平成30年版」によるほ
番号 建物名称	称 構造 階数	建築基準法による 延べ面積(m) 消防法施行令別表第一の区分 備 考	電		(協奋矩 形 式 ● キュービクル形 ● 間易形 ● オーノフド 発電機 ( k V A 以上) 原動機 ● ディーゼル ● ガスタービン		監督職員の指示による。下記の考	
1 サザエ生産棟	棟 S 1	695.5 ( )項	備		防油堤     ● コンクリート製     ● 鉄板製(● 本工事)     ● 別途工事)		区分 分類・規格	撮影箇所 部数 電子データの提
2		( )項		● 太陽光発電装置	モジュール ● 結晶シリコン ● 薄膜 ●		工事写真 カラーサービス半	判 各工種工程毎 ※ 1部 ● 部 ◎ 要 ● 7
3		( )項		● 風力発電装置	風車 ● プロペラ形 ●		完成写真 カラーサービス料	判 監督職員の指示による ※ 2部 ● 部 ● 要 ● 不
4		( )項					次の図書を工事の完成引渡し時に	に監察職員に提出する
5		( )項		● 構内情報通信網設備	<ul> <li>● 機器</li> <li>● 配管のみ</li> <li>● 配管及び配線</li> </ul>		区 分	
3 工事種目 🤉 🤇	<ul> <li>印の付いたものが対象工事種目)</li> </ul>			● 構内交換設備	● 交換機 ● 局線中継台 ● 電話機 ● ボタン電話装置 ● 配管のみ ● 配管及び配線			 完成図 ● 原紙 ※ CADデータ ※ PDFデータ
番号				● 情報表示設備	● マルチサイン装置 ● 出退表示装置 ● 時刻表示装置		※ 完成図原図	施工図 ● 原紙 ● CADデータ ● PDFデータ
奋 亏 工事種目	1 2 3 4	5 屋外 備考		<ul> <li>● 映像 · 音響設備</li> </ul>	● 増幅器 ● スピーカー ● プロジェクタ ● スクリーン ● その他( )		※ 古井田 。 - たかい	※ 完成図 ※ 完成図(縮小版) ※
● 電灯設備	0		通	● 拡声設備			※ 完成図 2つ折製本	<ul> <li>施工図</li> </ul>
- 動力設備	0		信	● 誘導支援設備	<ul> <li>● 音声誘導装置</li> <li>● 身体障害者用インターホン装置</li> <li>● トイレ等呼出し装置</li> <li>● インターキン</li> <li>● キースコード</li> </ul>		※ 完成図書	<ul> <li>● 完成図(縮小版)</li> <li>※</li> </ul>
● 電熱設備			情	  ● テレビ共同受信設備	<ul> <li>         ・ インターホン         ・ テレビインターホン         ・ ナースコール         ・ アンテナ(● UHF ● BS ● CS)         ・ CATV         </li> </ul>		※ A4版市販ファイル	※ 主要機器図 ●
● 雷保護設備			報	<ul> <li>● テレヒ共同受信設備</li> <li>● 監視カメラ設備</li> </ul>	<ul> <li>・ アンテナ(● UHF ● BS ● CS) ● CATV</li> <li>● カメラ ● ビデオモニタ ● タイムラプスVTR ● 配管のみ ● 配管及び配線</li> </ul>		● A 4 版黒表紙製本	※ 試験成績書
● 受変電設備			設	<ul> <li>         ・ 監視ガメラ設備         ・         ・         ・</li></ul>	<ul> <li>・ カメラ ・ ビデオモーダ ・ ダイムランス V I R ・ 能官のみ ・ 能官及び能稼</li> <li>車両検知方式 ● 光線式 ● ループコイル式</li> </ul>		   ※ 保守用説明書	※ 保守に関する指導案内書 ※
● 電力貯蔵設備			備	<ul> <li>転単場目前設備</li> <li>防犯・入退室管理設備</li> </ul>	# ● 夜知方式 ● 元 ● 元 ● 元 ● 元 ● 元 ● 元 ● 元 ● 元 ● 元 ●		A 4版ファイル	※ 機器取扱説明書
● 発電設備				<ul> <li>○ 前記 八起至官建設備</li> <li>○ 自動火災報知設備</li> </ul>	● 受信機(● P型)     ● 副受信機     ● 中継器     ● 感知器     ●			※ 主要機器一覧表
● 構内情報通信網設備			火災	<ul> <li>自動閉鎖設備</li> </ul>	· この            · 運動制御器         (         · 回線         ● 単独         • 火報受信機と一体         )         感知器         (         • 共用         • 専用         )         )         )		※ 保証書	
●構内交換設備			戦   知 設	● 非常警報設備	複合装置 ● 一体形 ( ※ 一般型 ● 防雨型 ) ● 単独		<ul> <li>※ 官公署届出書類</li> <li>● 原図ケース・製本図面のま</li> </ul>	
▶ 情報表示設備			備	<ul> <li>● ガス漏れ火災警報設備</li> </ul>	受信機 (回線 ●単独 ● 火報受信機と一体 ● LPガス用 ● 都市ガス用 )			ייאזיאנידע עזייע בעט <i>ו</i> יו דאשש <i>וי</i> יואזיאנידע עזייר דאשש <i>וי</i> ייואזיאנידע פוויידע דענעו
映像・音響設備 #書記供	·迪 信 O	フピーカー 西牟 (24)				_ ① 他工事との取合い	 	事との取合い 電気設備機械設備
<ul> <li>▶ 拡声設備</li> <li>↑ 誘導支援設備</li> </ul>		スピーカー更新(2台)	中制	● 形式	● 警報盤 ● 表示操作盤 ● 監視制御装置			補 強 ● ●
<ul> <li>         · 防碍又援設哺         </li> <li>         · テレビ共同受信設備         </li> </ul>	1 1 10		「監設」。	● 監視制御対象設備	● 動力設備 ● 受変電設備 ● 自家発電設備 ● 防災設備 ● 照明制御 ● 給排水設備 ● 空調設備		● コンクリート壁、床、梁貫道	
<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	<u>設</u>		176 100	● 伝送方式	● アナログ方式 ● デジタル方式		<ul> <li>鉄骨造の開口及び補強</li> </ul>	• •
<ul> <li>● 駐車場管制設備</li> </ul>						1	<ul> <li>照明器具・幹線等の吊りボル</li> </ul>	ルト用インサート(くぎ処理共) ※ ●
<ul> <li>防犯・入退室管理設備</li> </ul>			構内	● 電気方式	三相3線式 (● 6.6 k V ● 200 V )		● 軽量鉄骨壁のボックス取付用	用下地 ※ •
● 火災報知設備	0	総合盤更新(2台)	配電	• ** <b>T +</b> *+	<ul> <li>● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V</li> <li>● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V</li> </ul>		● 埋込分電盤・端子盤・プルオ	ボックスの仮枠及び埋込部分の 仮 枠 ※ ●
● 中央監視制御設備			緑路	<ul> <li>● 施工方法</li> <li>● めれら減支ま</li> </ul>	<ul> <li>● 地中埋設式</li> <li>● 架空線式</li> <li>● 千動</li> <li>● 白動(● タイマー)</li> <li>● 白動ら減業</li> <li>● 中西路(●</li> </ul>		補強	補 強 ●
● 医療関係設備				● 外灯点滅方式	● 手動 ● 自動 ( ● タイマー ● 自動点滅器 ● 中央監視 )		<ul> <li>OAフロア・フリーアクセス</li> </ul>	
● 構内配電線路			構信	● 用途	● 電話用 ● 時計拡声用 ● 火災報知用 ● インターホン用 ● 情報通信網用 ● CATV		 ● 埋込形機器取付用の天井、 ■	壁の下地材・仕上げ材 切り込み ※ ●
● 構内通信線路			内線 通路	<ul> <li>● 施工方法</li> </ul>	<ul> <li>● 地中理設式</li> <li>● 架空線式</li> </ul>			補 強 ●
● テレビ電波障害防除設備					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	4		火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ ● ●
			テ波除し障が	● 対策方策	● 都市形CATVへの加入 ● 共同受信方式 (● 共同アンテナ ● 館内用アンテナ用 )		<ul> <li>         ・ 電気室、自家発電機室などの         ・         ・         ・</li></ul>	
<ul> <li>● 機械設備工事</li> <li>● 建筑工事</li> </ul>				● 責任分界点	<ul> <li>● 各戸の保安器一次側</li> </ul>			盛から機器よでの配線     ・
● 建築工事				<u> </u>	1			
				特記仕様			• テレビアンテナ	アンカーボルト ※ ●
1 設備概要 (**	「事におけるて事璠日ごとの娵覀たテナ	もので、仕様を規定するものではない。)					● 天井点検口	
		< 正言(1)(元 3 ℃ 0×1 < 10(分 0 ° )		<ol> <li>(1)現場説明書、質問回答書、</li> <li>の付いたものによる。</li> </ol>	特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち、④印		<ul> <li>自立型制御盤の基礎</li> </ul>	× •
● の付いたものを適用				_				屋内・屋外設置 ※ ●
● の付いたものを適別			1	【●】公共建築「美層准件」年	「書(軍気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準什枝書」という。)		● 機器類のコンクリート基礎	
<ul> <li>の付いたものを適用</li> <li>項</li> <li>目</li> </ul>		特 記 事 項		-	該書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準仕様書」という。) 該社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)		● 機器類のコンクリート基礎	屋 上 設 置 ● ●
項目		特 記 事 項	_	● 公共建築改修工事標準		<ul> <li>12 工事用電力・水・その他</li> </ul>		屋上設置●●●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。
項目	幹線 ● 単相3線式100/20	00∨ ● 直流2線式100∨		<ul> <li>公共建築改修工事標準</li> <li>公共建築設備工事標準</li> </ul>	社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)	12 工事用電力・水・その他 13 表示板	本工事に必要な工事用電力、水及	屋上設置 ●  ●
項 目 • 電気方式	分岐	00V ● 直流2線式100V 0V      ● 直流2線式100V		<ul> <li>公共建築改修工事標準</li> <li>公共建築設備工事標準</li> <li>(2)国土交通省大臣官房官庁営</li> </ul>	社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) 國(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)		本工事に必要な工事用電力、水及	屋上設置     ●     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。
項     目       電気方式       非常用照明器具	<ul><li>分岐 ● 単相2線式 (● 100</li><li>光源 ● LED ●蛍光灯</li></ul>	<ul> <li>○ ○ V ● 直流2線式100V</li> <li>○ ○ 200V ) ● 直流2線式100V</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> </ul>		<ul> <li>         ・公共建築改修工事標準         ・① 公共建築設備工事標準         ・(2)国土交通省大臣官房官庁営         ・(3)機械設備工事及び建築工事         ・)     </li> </ul>	社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) 図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) 営繕部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 SFを本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。		本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。	屋 上 設 置 ● ● 及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。 。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)
項     目       電気方式       非常用照明器具	分岐	<ul> <li>○ ○ V ● 直流2線式100V</li> <li>○ ○ 200V ) ● 直流2線式100V</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> </ul>	;	<ul> <li>公共建築改修工事標準</li> <li>公共建築設備工事標準</li> <li>(2)国土交通省大臣官房官庁営</li> <li>(3)機械設備工事及び建築工事</li> <li>2 特 記 事 項</li> </ul>	■仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) ■図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) ■著語監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 ■を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。		本工事に必要な工事用電力、水 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ●お願い表示板       1,200
<ul> <li>項 目</li> <li>1</li> <li< td=""><td><ul> <li>分岐 ● 単相2線式(● 100</li> <li>光源 ● LED ●蛍光灯</li> <li>● 避難口 ● 階段通路 ●</li> </ul></td><td><ul> <li>○○∨ ● 直流2線式100∨</li> <li>○○ 200∨) ● 直流2線式100∨</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> </ul></td><td></td><td><ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul></td><td>社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) 認(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) 諸結部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 基を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 いたものを適用する。</td><td></td><td>本工事に必要な工事用電力、水A 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 建築工事</td><td>屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ●お願い表示板       1,200</td></li<></ul>	<ul> <li>分岐 ● 単相2線式(● 100</li> <li>光源 ● LED ●蛍光灯</li> <li>● 避難口 ● 階段通路 ●</li> </ul>	<ul> <li>○○∨ ● 直流2線式100∨</li> <li>○○ 200∨) ● 直流2線式100∨</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> </ul>		<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) 認(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) 諸結部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 基を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 いたものを適用する。		本工事に必要な工事用電力、水A 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 建築工事	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ●お願い表示板       1,200
項     日       電気方式       非常用照明器具       誘導灯	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200V	<ul> <li>○○∨ ● 直流2線式100∨</li> <li>○○ 200∨) ● 直流2線式100∨</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> <li>●単相2線式200∨ ● 単相3線式100/200∨</li> </ul>		<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	■仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) ■図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) ■著語監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 ■を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。		本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 建 築 工 事	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色白       地色白     一       中     地色白       ・     御通行中の皆様へ       ー     ー
<ul> <li>項 目</li> <li>1</li> <li< td=""><td>分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200V</td><td><ul> <li>○○∨ ● 直流2線式100∨</li> <li>○○ 200∨) ● 直流2線式100∨</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> </ul></td><td></td><td><ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul></td><td>社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) ◎図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) ◎諸結部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 ◎を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 ●、たものを適用する。 ◎項は ② の付いたものを適用する。</td><td></td><td>本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 建築工事 工事名 OOOOOO新築工 構造・規模 鉄筋コンクリート</td><td>屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色       ************************************</td></li<></ul>	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200V	<ul> <li>○○∨ ● 直流2線式100∨</li> <li>○○ 200∨) ● 直流2線式100∨</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> </ul>		<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) ◎図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) ◎諸結部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 ◎を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 ●、たものを適用する。 ◎項は ② の付いたものを適用する。		本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 建築工事 工事名 OOOOOO新築工 構造・規模 鉄筋コンクリート	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色       ************************************
項     目       電気方式       非常用照明器具       誘導灯       電気方式	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200V	<ul> <li>○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</li></ul>		<ul> <li>         ・公共建築改修工事標準         ・公共建築設備工事標準         ・(2)国土交通省大臣官房官庁営         ・(3)機械設備工事及び建築工事         ・(3)機械設備工事及び建築工事         ・(3)機械設備工事及び建築工事         ・(1)項目は番号に         ・のの付かない場合は、※         ・※         ・の付かない場合は、※         ・※         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	<ul> <li>社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>2</li> <li>2</li> <li>2</li> <li>2</li> <li>2</li> <li>3</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>5</li> <li>6</li> <li>5</li> <li>6</li> <li>5</li> <li>6</li> <li>5</li> <li>6</li> <li>6</li> <li>6</li> <li>7</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>6</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>8</li> <li>9</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>8</li> <li>9</li> <li< td=""><td></td><td>本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 建 築 工 事 し 工事名 OOOOOOの新築工 構造・規模 鉄筋コンクリート 工事期間 令和O年O月からO</td><td>屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色       ************************************</td></li<></ul>		本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 建 築 工 事 し 工事名 OOOOOOの新築工 構造・規模 鉄筋コンクリート 工事期間 令和O年O月からO	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色       ************************************
項     目       電気方式       非常用照明器具       誘導灯       電気方式	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200∨         分岐       ●       三相3線式200∨	<ul> <li>DOV ● 直流2線式100V</li> <li>DV ● 200V) ● 直流2線式100V</li> <li>● 白熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> <li>● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> </ul>		<ul> <li>         ・公共建築改修工事標準         ・公共建築設備工事標準         ・(2)国土交通省大臣官房官庁営         ・(3)機械設備工事及び建築工事         ・(3)機械設備工事及び建築工事         ・(3)機械設備工事及び建築工事         ・(1)項目は番号に         ・のの付かない場合は、※         ・※         ・の付かない場合は、※         ・※         ・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	<ul> <li>社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>2</li> <li>2</li> <li>2</li> <li>2</li> <li>2</li> <li>3</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>4</li> <li>5</li> <li>6</li> <li>5</li> <li>6</li> <li>5</li> <li>6</li> <li>5</li> <li>6</li> <li>6</li> <li>6</li> <li>7</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>6</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>8</li> <li>9</li> <li>7</li> <li>8</li> <li>8</li> <li>9</li> <li< td=""><td></td><td>本工事に必要な工事用電力、水び 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 建築工事 () () () () () () () () () () () () ()</td><td>屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色       ************************************</td></li<></ul>		本工事に必要な工事用電力、水び 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 建築工事 () () () () () () () () () () () () ()	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色       ************************************
項     目       電気方式       非常用照明器具       誘導灯       電気方式       受雷部       避雷導線	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200∨       分岐       ●       三相3線式200∨         分岐       ●       三相3線式200∨       ●       ●         ●       突針       ●       棟上け導体       ●       ●	<ul> <li>DOV ● 直流2線式100V</li> <li>DV ● 200V) ● 直流2線式100V</li> <li>● 白熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> <li>● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> </ul>		<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	<ul> <li>▲仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>▲図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>● は</li> <li>● は</li> <li>● は</li> <li>● の付いたものを適用する。</li> <li>● の付いたものを適用する。</li> <li>● の付いたものを適用する。</li> <li>● り 頃は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。</li> </ul>		本工事に必要な工事用電力、水及         設ける。(寸法等は下図による。)         ※ 工事表示板         900         建築工事         近         工事名         000         工事名         工事名         000         工事名         工事名のののの新業工事         構造・規模<鉄筋コンクリート	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ●お願い表示板       1,200       中     地色白       地色白     1,200       中     中       地色白     0       アン地配号 5YR6.5/11     6       D年O月まで 主宅課     6       8     6       9     6       9     6       1,200     1,200       1,200       1,20
項     目       電気方式       非常用照明器具       誘導灯       電気方式       受雷部       避雷導線	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200∨       ○         分岐       ●       三相3線式200∨         今岐       ●       三相3線式200∨         ●       座       ●       棟上け導体       ●         ●       字針       ●       棟上け導体       ●         ●       建築構造体利用       ●       引下げ導	<ul> <li>DOV ● 直流2線式100V</li> <li>DV ● 200V) ● 直流2線式100V</li> <li>● 白熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> <li>● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> </ul>		<ul> <li> 公共建築改修工事標準 </li> <li> 公共建築設備工事標準 </li> <li> (2)国土交通省大臣官房官庁営 </li> <li> (3)機械設備工事及び建築工事 </li> <li> 2 特 記 事 項 (1)項目は番号に 〇 印の付い </li> <li> (2)特記事項のうち選択する事 </li> <li> ④ の付かない場合は、※ </li> <li> (3)一般共通事項のうち ( </li> <li> 項 目 </li> <li> ① 官公署その他への手続</li></ul>	<ul> <li>社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>2回(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>2時部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。</li> <li>25 本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。</li> <li>かたものを適用する。</li> <li>3 の付いたものを適用する。</li> <li>3 の付いたものを適用する。</li> <li>3 の付いたものを適用する。</li> <li>4 の付いたものを適用する。</li> <li>3 の付いた場合は共に適用する。</li> <li>4 回ば、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。</li> <li>4 報 事 項</li> <li>4 本の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。</li> </ul>		本工事に必要な工事用電力、水及         設ける。(寸法等は下図による。)         ※ 工事表示板         900         建築工事         近         工事名のOOOOの新業工 <sup>1</sup> 工事名のOOOOの新業工 <sup>1</sup> 工事名のOOOOの新業工 <sup>1</sup> 工事名のOOOOの新業工 <sup>1</sup> 工事相間令和O年の月からの 設計者のOOOOO設計 監理者のOUT         監理者のOUT         近日         近日 </td <td>屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色       地色     1,200       や     一       少なび諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       ● お願い表示板       1,200       中     地色       ************************************</td>	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色       地色     1,200       や     一       少なび諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       ● お願い表示板       1,200       中     地色       ************************************
項     目       電気方式       非常用照明器具       誘導灯       電気方式       受雷部       避雷導線       接地極	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200∨       ○         分岐       ●       三相3線式200∨         今岐       ●       三相3線式200∨         ●       座       ●       棟上け導体       ●         ●       字針       ●       棟上け導体       ●         ●       建築構造体利用       ●       引下げ導	<ul> <li>DOV ● 直流2線式100V</li> <li>DV ● 200V) ● 直流2線式100V</li> <li>● 白熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> <li>● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> </ul>		<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	<ul> <li>▲仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>▲図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>● は</li> <li>● は</li> <li>● は</li> <li>● の付いたものを適用する。</li> <li>● の付いたものを適用する。</li> <li>● の付いたものを適用する。</li> <li>● り 頃は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。</li> </ul>		本工事に必要な工事用電力、水及         設ける。(寸法等は下図による。)         ※工事表示板         900         建葉工事         「         建築工事         「         第名000000新業工業         構造・規模鉄筋コンクリート 延く面積の000         工事相間令和0年0月からび         設計者000000設計         監理者000環境建築局建築台 000000設計         進絡先昼間00-0000 夜間00-0000         現場責任者0000	屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ・お願い表示板       1,200       中     地色       ************************************
項     目       電気方式       非常用照明器具       誘導灯       電気方式       受雷部       避雷導線       接地極	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200∨       分岐       ●       三相3線式200∨         分岐       ●       三相3線式200∨       ●       ●       全         ●       定案構造体利用       ●       引下げ導       ●       建築構造体利用       ●       活田         高圧       三相3線式       6.6k∨       ●       ●       ●       ●       ●	<ul> <li>DOV ● 直流2線式100V</li> <li>DV ● 200V) ● 直流2線式100V</li> <li>● 白熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> <li>● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> </ul>		<ul> <li> 公共建築改修工事標準 </li> <li> 公共建築設備工事標準 </li> <li> (2)国土交通省大臣官房官庁営 </li> <li> (3)機械設備工事及び建築工事 </li> <li> 2 特 記 事 項 (1)項目は番号に 〇 印の付い </li> <li> (2)特記事項のうち選択する事 </li> <li> ④ の付かない場合は、※ </li> <li> (3)一般共通事項のうち ( </li> <li> 項 目 </li> <li> ① 官公署その他への手続</li></ul>	社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)   認認 (電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)   認諾 部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。   本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。   かたものを適用する。   項は ④ の付いたものを適用する。   ④ の付いたものを適用する。   ) 頃は、・ 建築 ・ 機械設備 工事特記仕様書による。   特 記 事 項   工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。   工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者		本工事に必要な工事用電力、水び 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 建築工事 () () () () () () () () () () () () ()	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色白       地色市 *2*24記号 51780.5/11 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2
項     目       電気方式       非常用照明器具       誘導灯       電気方式       受雷部       避雷導線       接地極       電気方式	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200∨       分岐       ●       三相3線式200∨         分岐       ●       三相3線式200∨       ●       ●       ●       ●       ●         ●       定案構造体利用       ●       引下げ導       ●       建築構造体利用       ●       日下げ導         ●       建築構造体利用       ●       括地極塩       ●       □       □       □         高圧       三相3線式       6.       6 k ∨       ●       □       □       □	<ul> <li>DOV ● 直流2線式100V</li> <li>DV ● 200V) ● 直流2線式100V</li> <li>● 白熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>廊下通路 ● 室内通路</li> <li>● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> </ul>		<ul> <li> 公共建築改修工事標準 </li> <li> 公共建築設備工事標準 </li> <li> (2)国土交通省大臣官房官庁営 </li> <li> (3)機械設備工事及び建築工事 </li> <li> 2 特 記 事 項 (1)項目は番号に 〇 印の付い </li> <li> (2)特記事項のうち選択する事 </li> <li> ④ の付かない場合は、※ </li> <li> (3)一般共通事項のうち ( </li> <li> 項 目 </li> <li> ① 官公署その他への手続</li></ul>	<ul> <li>○社様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>○国(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>○部部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。</li> <li>○本本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ ないた場合は共に適用する。</li> <li>○ ないた場合は、</li> <li>○ ないためには、</li> <li>○ ないためのによる</li> <li>○ ないためのののののののののののののののののののののののののののののののののののの</li></ul>		本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色白       地色市 *2*24記号 51780.5/11 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2 Da2
項     目       電気方式       非常用照明器具       誘導灯       電気方式       受雷部       避雷導線       接地極       電気方式	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200∨       分岐       ●       三相3線式200∨         分岐       ●       三相3線式200∨       ● </td <td><ul> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 自熱灯</li> <li>● 電源)</li> <li>● 電源)</li> <li>● 電源)</li> <li>● 単相2線式200V</li> <li>● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V</li> <li>● 200V)</li> </ul> その他金属体() ※ #</td> <td></td> <td><ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul></td> <td><ul> <li>○ 住様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>○ (電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>○ (電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。</li> <li>○ 本本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ など ② の付いた場合は共に適用する。</li> <li>○ する 準 項</li> <li>○ など ③ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ する 第 項</li> <li>○ 本 準 項</li> <li>○ 本 第 項</li> <li>○ 本 第 項</li> <li>○ 本 準 項</li> <li>○ 本 単 本 単 項</li> <li>○ 本 単 本 単 本 単 本 単 本 単 本 単 本 単 本 単 本 単 本</li></ul></td> <td></td> <td><ul> <li>本工事に必要な工事用電力、水が設ける。(寸法等は下図による。)</li> <li>※ 工事表示板 900</li> <li>(1000)</li> <li></li></ul></td> <td>屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。     。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)     ・       ・     ・       &lt;</td>	<ul> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 自熱灯</li> <li>● 電源)</li> <li>● 電源)</li> <li>● 電源)</li> <li>● 単相2線式200V</li> <li>● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V</li> <li>● 200V)</li> </ul> その他金属体() ※ #		<ul> <li>         ・         ・         ・</li></ul>	<ul> <li>○ 住様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>○ (電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>○ (電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。</li> <li>○ 本本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ の付いたものを適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ など ② の付いた場合は共に適用する。</li> <li>○ する 準 項</li> <li>○ など ③ かけいた場合は共に適用する。</li> <li>○ する 第 項</li> <li>○ 本 準 項</li> <li>○ 本 第 項</li> <li>○ 本 第 項</li> <li>○ 本 準 項</li> <li>○ 本 単 本 単 項</li> <li>○ 本 単 本 単 本 単 本 単 本 単 本 単 本 単 本 単 本 単 本</li></ul>		<ul> <li>本工事に必要な工事用電力、水が設ける。(寸法等は下図による。)</li> <li>※ 工事表示板 900</li> <li>(1000)</li> <li></li></ul>	屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。     。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)     ・       ・     ・       <
項     目            • 電気方式           • 請導灯             • 請導灯           • 請導灯             • 電気方式           • 該導             • 電気方式           • 該             • 酸雷導線           • 該             • 電気方式           • 契約電力             • 設備方式           • 設備方式	分岐       ●       単相2線式(●       100         光源       •       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200∨       ○         分岐       ●       三相3線式200∨         ●       突針       ●       棟上け導体       ●         ●       空葉構造体利用       ●       引下げ導         ●       建築構造体利用       ●       吉田3線式200∨         ○       店       三相3線式200∨       ○         ○       店       二       日         高       三相3線式200∨       ○       ○         ○       三       三       ○         ○       三       日       ○         ○       三       ○       ○         ○       ○       ○       ○         ○       ○	<ul> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>● 軍相2線式200V ● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>その他金属体())</li> <li>線</li> <li>聖設</li> <li>● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V kW</li> <li>● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V kW</li> <li>● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V kW</li> <li>● 100kW以上500kW未満 ● 500kW以上</li> </ul>		<ul> <li> <ul> <li>                 公共建築改修工事標準                 <ul></ul></li></ul></li></ul>	<ul> <li>○ 本本工事に含む場合、機械設備工事をしていた。(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>○ (電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>○ (以下、「標準図」という。)</li> <li>○ (以下、「「整理指針」という。)を適用する。</li> <li>○ 本本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。</li> <li>○ かけいたものを適用する。</li> <li>○ かけいためを適用する。</li> <li>○ かけんのをする。</li> <li>○ かけんのをする。</li> <li>○ かけんのをする。</li> <li>○ かけんのものである。</li> <li>○ かけんののである。</li> <li>○ かけんののである。</li> <li>○ かけんののである。</li></ul>		本工事に必要な工事用電力、水び 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900	屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ・お願い表示板       1,200       中     地色白       地色     ・       ************************************
項     目            • 電気方式             • 非常用照明器具             • 誘導灯             • 請導灯             • 電気方式             • 愛雷部             · 遊雷導線             • 霍気方式             • 聖雷導線             • 酸雷募線             • 酸面前方式	分岐       ●       単相2線式(       ●       100         光源       ●       LED       ●       蛍光灯         ●       避難口       ●       階段通路       ●         幹線       ●       三相3線式200∨       分岐       ●       三相3線式200∨         分岐       ●       三相3線式200∨       ●       ●       三相3線式200∨         ●       突針       ●       棟上け導体       ●       ●         ●       空葉構造体利用       ●       引下げ導       ●       建築構造体利用       ●       目下げ導          直葉       ●       101       ●       日本       ● <td< td=""><td><ul> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>● 下通路 ● 室内通路</li> <li>● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V)</li> <li>● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V kW</li> </ul></td><td>) 一般共通事項</td><td><ul> <li> <ul> <li>                 公共建築改修工事標準                 <ul></ul></li></ul></li></ul></td><td><ul> <li>○世林書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>○図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>○部部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。</li> <li>○本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。</li> <li>○かたものを適用する。</li> <li>○の付いたものを適用する。</li> <li>②の付いたものを適用する。</li> <li>②の付いたものを適用する。</li> <li>②の付いたものを適用する。</li> <li>○)項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。</li> <li>○ 本 2 本 項</li> <li>本 市 項</li> <li>エ事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。</li> <li>エ事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。</li> <li>なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。</li> <li>契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。</li> </ul></td><td></td><td>本工事に必要な工事用電力、水が 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 健 葉 工 事 () 工事名 〇〇〇〇〇の新業工1 構造・規模 鉄筋コンクリート 遅く面積〇〇〇〇 工事期間 令和〇年〇月から〇〇 工事期間 令和〇年〇月から〇〇 工事期間 令和〇年〇月から〇〇 工事期間 令和〇年〇月から〇〇 記事期間 令和〇年〇月から〇〇 記事第二章 () 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二</td><td>屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ・お願い表示板       1,200       中     地色白       ************************************</td></td<>	<ul> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>● 下通路 ● 室内通路</li> <li>● 単相2線式200V ● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V)</li> <li>● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V kW</li> </ul>	) 一般共通事項	<ul> <li> <ul> <li>                 公共建築改修工事標準                 <ul></ul></li></ul></li></ul>	<ul> <li>○世林書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。)</li> <li>○図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。)</li> <li>○部部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。</li> <li>○本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。</li> <li>○かたものを適用する。</li> <li>○の付いたものを適用する。</li> <li>②の付いたものを適用する。</li> <li>②の付いたものを適用する。</li> <li>②の付いたものを適用する。</li> <li>○)項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。</li> <li>○ 本 2 本 項</li> <li>本 市 項</li> <li>エ事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。</li> <li>エ事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。</li> <li>なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。</li> <li>契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。</li> </ul>		本工事に必要な工事用電力、水が 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900 健 葉 工 事 () 工事名 〇〇〇〇〇の新業工1 構造・規模 鉄筋コンクリート 遅く面積〇〇〇〇 工事期間 令和〇年〇月から〇〇 工事期間 令和〇年〇月から〇〇 工事期間 令和〇年〇月から〇〇 工事期間 令和〇年〇月から〇〇 記事期間 令和〇年〇月から〇〇 記事第二章 () 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ・お願い表示板       1,200       中     地色白       ************************************
	<ul> <li>分岐 ● 単相2線式(● 100 光源 ● LED ●蛍光灯</li> <li>● 避難口 ● 階段通路 ●</li> <li>● 離難口 ● 階段通路 ●</li> <li>幹線 ● 三相3線式200V</li> <li>分岐 ● 三相3線式200V</li> <li>● 突針 ● 棟上け導体 ● そ</li> <li>● 建築構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 日3線式200V</li> <li>○ 速築構造体利用 ● 日3線式200V</li> <li>○ 定日3線式 6.6 kV</li> <li>④ 低圧 ● 三相3線式 6.6 kV</li> <li>④ 低圧 ● 三相3線式 6.6 kV</li> <li>● 低口 ● 低にないのの</li> <li>● 低田 ● 「一</li> <li>● 低田 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</li></ul>	<ul> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 直流2線式100V</li> <li>● 自熱灯 電源 ● 電池内蔵形 ● 電源別置形</li> <li>● 軍相2線式200V ● 単相3線式100/200V</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相2線式(● 100V ● 200V)</li> <li>● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V)</li> <li>● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V)</li> <li>● 単相3線式100/200V ● 単相2線式(●100V ● 200V)</li> <li>■ 単相3線式100/200V ● 単相3線式100/200V ● 単相3線式100/200V ● 単400/200V ● 単40/200V ● 単40/200V ● 単40/200V ● ■40/200V ● ■40</li></ul>	) 一般共通事項	<ul> <li> <ul> <li>                 公共建築改修工事標準                 <ul></ul></li></ul></li></ul>	42. 仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) 13回(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準回」という。) 14回(電気設備工事経理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 15. を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 15. を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 16. の付いたものを適用する。 17. (④) の付いたものを適用する。 18. (④) の付いた場合は共に適用する。 19. (④) 少 ② の付いた場合は共に適用する。 19. (④) 理菜 ● 機械設備 工事特記仕様書による。 19. 項は、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。 19. (□) 項は、● 建築 ● (□) 事 項 11. (□) 項は、● 建築 ● (□) 「「「」) 項は、● 10. (□) 「「」) 項は、● 建築 ● (□) 「「」) 「」 19. (□) 「「」) 「」 19. (□) 「」) 「」 19. (□) 「」) 「」 19. (□) 「」 19. (□) 「」) 「」 19. (□) 「」) 「」 19. (□) 「」) 「」 19. (□) 「」) 「」 19. (□) 「」) 「」 19. (□) 「」) 19. (□) 「」 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「」) 19. (□) 「] 19. (□) □] 19. (□) □] 19. (□) □] 19. (□) □] 19. (□) □] 19. (□) □] 19. (□) □] 19. (□) □] 19. (□) □] 19. (□) □] 19. (□) □] 19. (□)	▲ 小学校	本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色白       地色白     ************************************
項     目            • 電気方式             • 非常用照明器具             • 誘導灯             • 請導灯             • 電気方式             • 愛雷部             · 遊雷導線             • 霍気方式             • 聖雷導線             • 酸雷募線             • 酸面前方式	<ul> <li>分岐 ● 単相2線式(● 100 光源 ● LED ●蛍光灯</li> <li>● 避難口 ● 階段通路 ●</li> <li>● 離難口 ● 階段通路 ●</li> <li>幹線 ● 三相3線式200∨</li> <li>分岐 ● 三相3線式200∨</li> <li>● 空葉構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 持地極望</li> <li>高圧 三相3線式 6.6 kV</li> <li>低圧 ● 三相3線式200∨</li> <li>○ 改修工事 既存設備 ●</li> <li>新営工事 ● 100 kW未満</li> <li>● 屋内形 ● 屋外形</li> <li>● キュービクル式配電盤(● P</li> <li>● 高圧スイッチギア、変圧器盤</li> <li>変圧器 三相 kVA、単</li> </ul>	<ul> <li>● 直流2線式100∨</li> <li>● 直流2線式100∨</li> <li>● 白熱灯</li> <li>● 直流2線式100∨</li> <li>● 白熱灯</li> <li>● 電源</li> <li>● 電池内蔵形</li> <li>● 電源別置形</li> <li>● 軍相2線式200∨</li> <li>● 単相3線式100/200∨</li> <li>● 単相2線式(● 100∨</li> <li>● 200∨)</li> <li>● ● 単相2線式(● 100∨</li> <li>● 200∨)</li> <li>● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</li></ul>	) 一般共通事項	<ul> <li> <ul> <li>                 公共建築改修工事標準                 <ul></ul></li></ul></li></ul>	社体書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) 4回(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準回」という。) 6端部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 5本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 Arctoのを適用する。 5 の付いたものを適用する。 6 の付いたものを適用する。 6 の付いたものを適用する。 6 の付いたものを適用する。 6 の付いたものを適用する。 7 回ば、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。 7 単 記 事 項 7 工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。 7 工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 7 なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 7 契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。 2 建設工事公衆災害防止対策要編及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。 1 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 7 将列管理産案廃実物 ※ 無し ● 有り ●本工事において調査を行う		本工事に必要な工事用電力、水び 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900	屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。     。       。 建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)     ・       ・     お願い表示板       1,200       中     地色       地色     ・       アンは記号     (個通行中の皆様へ)       第     ・       ウロ     (個通行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様の)       (回の)     (回の)       000000000000000000000000000000000000
項     目       電気方式       非常用照明器具       誘導灯       電気方式       受雷部       避雷導線       接地極       電気方式       こ       製約電力       設備方式	<ul> <li>分岐 ● 単相2線式(● 100 光源 ● LED ●蛍光灯</li> <li>● 避難口 ● 階段通路 ●</li> <li>● 離難口 ● 階段通路 ●</li> <li>幹線 ● 三相3線式200V</li> <li>分岐 ● 三相3線式200V</li> <li>● 突針 ● 棟上け導体 ● そ</li> <li>● 建築構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 日3線式200V</li> <li>○ 速築構造体利用 ● 日3線式200V</li> <li>○ 定日3線式 6.6 kV</li> <li>④ 低圧 ● 三相3線式 6.6 kV</li> <li>④ 低圧 ● 三相3線式 6.6 kV</li> <li>● 低口 ● 低にないのの</li> <li>● 低田 ● 「一</li> <li>● 低田 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</li></ul>	<ul> <li>● 直流2線式100∨</li> <li>● 直流2線式100∨</li> <li>● 白熱灯</li> <li>● 直流2線式100∨</li> <li>● 白熱灯</li> <li>● 電源</li> <li>● 電池内蔵形</li> <li>● 電源別置形</li> <li>● 軍相2線式200∨</li> <li>● 単相3線式100/200∨</li> <li>● 単相2線式(● 100∨</li> <li>● 200∨)</li> <li>● ● 単相2線式(● 100∨</li> <li>● 200∨)</li> <li>● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</li></ul>	) 一般共通事項	<ul> <li> <ul> <li>                 公共建築改修工事標準                 <ul></ul></li></ul></li></ul>	出体書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) (23)(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) 24)(第二、 10)(以下「整理指針」という。)を適用する。 35)(10)(10)(10)(10)(10)(10)(10)(10)(10)(10	▲ 小学校	<ul> <li>本工事に必要な工事用電力、水が設ける。(寸法等は下図による。)</li> <li>※ 工事表示板 900</li> <li>健葉工事</li> <li>企び</li> <li>工事名 ○○○○○の新業工1 構造:規模鉄筋コンクリート 延く面積○○○○</li> <li>工事名 ○○○○○の新業工1 構造:規模鉄筋コンクリート 延く面積○○○○○</li> <li>工事名 ○○○○○の新業工1 構造:規模鉄筋コンクリート 延く面積○○○○○</li> <li>工事和間 令和○年○月から○○</li> <li>工事期間 令和○年○月から○○</li> <li>工事期間 令和○年○月から○○</li> <li>工事期間 令和○年○月から○○</li> <li>工事期間 令和○年○月から○○○</li> <li>工事期間 令和○年○月から○○</li> <li>工事期間 令和○年○月から○○○</li> <li>工事期間 令和○年○月から○○○</li> <li>工事期間 令和○年○○○○○</li> <li>工事期間 令和○年○○○○○</li> <li>工事期間 令和○年○○○○○</li> <li>工事期間 令和○年○○○○○</li> <li>工事期間 令和○年○○○○○</li> <li>工事和○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○</li></ul>	屋上設置     ●       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。       。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)       ● お願い表示板       1,200       中     地色白       地色白     ************************************
項     日       電気方式     非常用照明器具       誘導灯     誘導灯       電気方式     2       空雷部     避雷導線       接地極     2       電気方式     2       認備方式     3	<ul> <li>分岐 ● 単相2線式(● 100 光源 ● LED ●蛍光灯</li> <li>● 避難口 ● 階段通路 ●</li> <li>● 離難口 ● 階段通路 ●</li> <li>幹線 ● 三相3線式200∨</li> <li>分岐 ● 三相3線式200∨</li> <li>● 空葉構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 持地極望</li> <li>高圧 三相3線式 6.6 kV</li> <li>低圧 ● 三相3線式200∨</li> <li>○ 改修工事 既存設備 ●</li> <li>新営工事 ● 100 kW未満</li> <li>● 屋内形 ● 屋外形</li> <li>● キュービクル式配電盤(● P</li> <li>● 高圧スイッチギア、変圧器盤</li> <li>変圧器 三相 kVA、単</li> </ul>	<ul> <li>● 直流2線式100∨</li> <li>● 直流2線式100∨</li> <li>● 白熱灯</li> <li>● 直流2線式100∨</li> <li>● 白熱灯</li> <li>● 電源</li> <li>● 電池内蔵形</li> <li>● 電源別置形</li> <li>● 軍相2線式200∨</li> <li>● 単相3線式100/200∨</li> <li>● 単相2線式(● 100∨</li> <li>● 200∨)</li> <li>● ● 単相2線式(● 100∨</li> <li>● 200∨)</li> <li>● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●</li></ul>	) 一般共通事項	<ul> <li> <ul> <li>                 公共建築改修工事標準                 <ul></ul></li></ul></li></ul>	社体書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) 4回(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準回」という。) 6端部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 5本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 Arctoのを適用する。 5 の付いたものを適用する。 6 の付いたものを適用する。 6 の付いたものを適用する。 6 の付いたものを適用する。 6 の付いたものを適用する。 7 回ば、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。 7 単 記 事 項 7 工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。 7 工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 7 なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 7 契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。 2 建設工事公衆災害防止対策要編及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。 1 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 7 将列管理産案廃実物 ※ 無し ● 有り ●本工事において調査を行う	▲ 小学校	本工事に必要な工事用電力、水び 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900	屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。     。       。 建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)     ・       ・     お願い表示板       1,200       中     地色       地色     ・       アンは記号     (個通行中の皆様へ)       第     ・       ウロ     (個通行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様の)       (回の)     (回の)       000000000000000000000000000000000000
項     目       電気方式	<ul> <li>分岐 ● 単相2線式(● 100 光源 ● LED ●蛍光灯</li> <li>● 避難口 ● 階段通路 ●</li> <li>● 離難口 ● 階段通路 ●</li> <li>幹線 ● 三相3線式200∨</li> <li>分岐 ● 三相3線式200∨</li> <li>● 空葉構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 持地極望</li> <li>高圧 三相3線式 6.6 kV</li> <li>低圧 ● 三相3線式200∨</li> <li>○ 改修工事 既存設備 ●</li> <li>新営工事 ● 100 kW未満</li> <li>● 屋内形 ● 屋外形</li> <li>● キュービクル式配電盤(● P</li> <li>● 高圧スイッチギア、変圧器盤</li> <li>変圧器 三相 kVA、単</li> </ul>	DOV       • 直流2線式100V         DV       ② 200V)       • 直流2線式100V         • 白熱灯       電源       • 電池内蔵形       • 電源別置形         廊下通路       • 室内通路         ● 単相2線式200V       • 単相3線式100/200V         ③ 単相2線式(③ 100V       ④ 200V)         ④ 世相2線式(④ 100V       ④ 200V)         ④ 砂冶金属体(       )         線       型設         ● 単相3線式100/200V       ● 単相2線式(●100V       ● 200V)         ● 単相3線式100/200V       ● 単相2線式(●100V       ● 200V         線       型設       ●         ● 単相3線式100/200V       ● 単相2線式(●100V       ● 200V         ● 単相3線式100/200V       ● 単相2線式(●100V       ● 200V         線       型設       ●       ●         ● 単相3線式100/200V       ● 単相2線式(●100V       ● 200V         kW       ●       ●       ●         ● 100 kW以上500 kW未満       ●       500 kW以上         F形       ●CB-1形       ●CB-2形)       ●         (CB-3形)       相       kVA       ●         相       kVA       ●       油入       ●         ● W建築工       ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●       ●       ●	) 一般共通事項	<ul> <li> <ul> <li>                 公共建築改修工事標準                 <ul></ul></li></ul></li></ul>	出せ様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「改修標準仕様書」という。) 2回(電気設備工事編)(令和4年版)(以下、「標準図」という。) 2時部監修の「電気設備工事監理指針(令和4年版)」(以下「監理指針」という。)を適用する。 5年本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。 たものを適用する。 4回は ④ の付いたものを適用する。 6 の付いたものを適用する。 7 回れ、● 建築 ● 機械設備 工事特記仕様書による。 7 単な、● 建築 ● セ 機械設備 工事特記仕様書による。 7 単本 起 事 項 7 単本の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。 7 車項場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 8 なん 電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の実務を行うものとする。 8 なん電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の実務を行うものとする。 8 なん電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の実務を行うものとする。 8 ない電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の実務を行うものとする。 8 なん電気保安技術者の資格は標準仕様書第1単第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の実務を行うものとする。 8 数 両のを通常したいのよう、目標電気工事士により施工を行う。 8 建築工事な完成の近代生事業により施工を行う。 8 建するもの以外は、構が搬出適切処理とする。 8 特別 ● 本工事において調査を行う 1 ● C 目 使用 ● 再り ● 本工事において調査を行う 1 ● C 目 ● 用し ● 有り ● 本工事において調査を行う 1 ● C 日 使用機器 ● アスペスト含者設備資格相(● ● 配線用遮断機 ● ) ● C 日 使用機器運動でする。 8 被引 ● 本式 ● 有り ● 本式事において調査を行う 2 ● C 日 使用 ● 有り ● 本式事において調査を行う 2 ● C 日 使用 ● 有り ● 和 1 ● 本 <p1< td=""><td>14 足場</td><td>本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900</td><td>屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。     。       。 建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)     ・       ・     お願い表示板       1,200     1,200       中     ・       地色     1,200       中     ・       地色     ・       7040記号     506.5/11       Da2     ・       Da5     *       Da5     *       Da6     *       Da7     ・       第     *       Da6     *       Da7     ・       Da7     ・       第     *       Da7     ・       Da7     ・       #     *       Ma     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       <t< td=""></t<></td></p1<>	14 足場	本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900	屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。     。       。 建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)     ・       ・     お願い表示板       1,200     1,200       中     ・       地色     1,200       中     ・       地色     ・       7040記号     506.5/11       Da2     ・       Da5     *       Da5     *       Da6     *       Da7     ・       第     *       Da6     *       Da7     ・       Da7     ・       第     *       Da7     ・       Da7     ・       #     *       Ma     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     *       @ O     * <t< td=""></t<>
項     日       電気方式     非常用照明器具       誘導灯	<ul> <li>分岐 ● 単相2線式(● 100 光源 ● LED ●蛍光灯</li> <li>● 避難口 ● 階段通路 ●</li> <li>● 離難口 ● 階段通路 ●</li> <li>幹線 ● 三相3線式200∨</li> <li>分岐 ● 三相3線式200∨</li> <li>● 空葉構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 引下げ導</li> <li>● 建築構造体利用 ● 持地極望</li> <li>高圧 三相3線式 6.6 kV</li> <li>低圧 ● 三相3線式200∨</li> <li>○ 改修工事 既存設備 ●</li> <li>新営工事 ● 100 kW未満</li> <li>● 屋内形 ● 屋外形</li> <li>● キュービクル式配電盤(● P</li> <li>● 高圧スイッチギア、変圧器盤</li> <li>変圧器 三相 kVA、単</li> </ul>	DOV       ● 直流2線式100V         DV       ● 200V)       ● 直流2線式100V         ● 自熟灯       電源       ● 電池内蔵形       ● 電源別置形         廊下通路       ● 室内通路         ● 単相2線式200V       ● 単相3線式100/200V         ● 単相2線式200V       ● 単相3線式100/200V         ● 単相2線式(● 100V       ● 200V)         その他金属体()       )         線          単       ●         ●       単相3線式100/200V       ● 単相2線式(●100V       ● 200V)         その他金属体()       )         線       ●       ●         ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●       200V         ●       ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ●       ●       ●         ●       ●       ●       ● <td< td=""><td>) 一般共通事項 一級建築士事</td><td><ul> <li> <ul> <li>                 公共建築改修工事標準                 <ul></ul></li></ul></li></ul></td><td>出日       ●</td></td<> <td>14 足場</td> <td>本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900</td> <td>屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。     。       。 建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)     ・       ・     お願い表示板       1,200       中     地色       地色     ・       アンは記号     (個通行中の皆様へ)       第     ・       ウロ     (個通行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様の)       (回の)     (回の)       000000000000000000000000000000000000</td>	) 一般共通事項 一級建築士事	<ul> <li> <ul> <li>                 公共建築改修工事標準                 <ul></ul></li></ul></li></ul>	出日       ●	14 足場	本工事に必要な工事用電力、水及 設ける。(寸法等は下図による。 ※ 工事表示板 900	屋上設置・     ・       及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。     。       。 建築工事、機械設備工事等と一括して表示する)     ・       ・     お願い表示板       1,200       中     地色       地色     ・       アンは記号     (個通行中の皆様へ)       第     ・       ウロ     (個通行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様へ)       第     (個面行中の皆様の)       (回の)     (回の)       000000000000000000000000000000000000

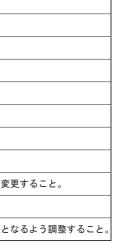
② 電線類         建設発生土の処理           本工事では環境配慮 EM電線数で現体等の 適倍ケーブルで」CC 盤和配線はEM電線3           ③ 電線本数・管路等         ジ電線、制御盤、第二 更してもさしつみえび           19 屋外露出配管の仕上げ         どの場合成樹脂管(FEP)           ② 方い、ブレートの表示         20 第山配管の塗装(付属品含む)           21 波付硬質合成樹脂管(FEP)         シカバーブレートの表示           ② カバーブレートの表示         シール等を貼付し、F ステンレス製ブルボ・           25 耐震施工         設備器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端級器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 者の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 名の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 名の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 名の指定する回定方2 1) 後端機器の固定は、2 名の指定する回定は、2 名の描述のの換究           26 接地種         ・配 個 面に 二 (一 1)           26 接地種         ・面 同 (一 1)           27 支援地種         ・面 同 ・ 面 三 (一 1)           26 接地種         ・面 信           27 支援地種         (一 1)           26 接地種         (一 1)           27 支援地種         (一 1)           28 法職防止         (二 1)           29 上屋側の支持金物等         (二 1)           20 接地種         (二 1)           21 法職            22 接地種           23 該職防止         (二 2)           24 提供            25 支援地の人間           32 結底の場合	注 1 の処理         ●         構外に搬出し適切に処理         ※           常は環境配慮の観点から、原則としてEMケーブル         類で規格等の定めのないものはハロゲン及び鉛を         ・         ・           プルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS         ・ <th>構内敷きならし を使用するものとす 含まない材料でものは 常能にたものは除い ロゲン及び電線本数、 融亜鉛めっき仕上( ● 機械室 離燃性とする。 ● 有(指定色f する。ただし、重言 い。</th> <th>する。 成されたものとする。 とする。 く。 まない材料とする。 、管径などは監督職員の承諾を受けて げ [めっき付着量 300g/㎡以上] と • 居室 ( ) •</th> <th></th> <th><ol> <li>31 はつり</li> <li>32 はつり工事における非破壊検査</li> <li>33 あと施工アンカー</li> <li>34 室内空気中の化学物質の濃度測定</li> <li>35 火災保険等</li> <li>36 鳥取県公共事業環境配慮指針</li> </ol></th> <th><ul> <li> 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 探査方法 ※電磁誘導式 ● 放射線透過検査 ● <ol> <li>1)施工後確認試験 ※ 行わない ● 行う </li> <li>試験方法 引張試験機による引張試験 </li> <li>確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上 </li> <li>試験箇所数 1施工単位に対し1本以上 </li> <li>対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ● 太陽光発電装置 </li> <li>実施する。 </li> <li>工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。</li> </ol></li></ul></th> <th>講     1       小災報知設備     2</th> <th>声誘導装置 動火災報知設備 動閉鎖設備</th> <th><ul> <li>増幅器の入出力配線と外部配管(壁ボック 検出方式(●磁気方式●無線方式</li> <li>受信機(● P型1級回線(蓄積型)</li> <li>防火戸用(※ラッチ式●電磁式)</li> <li>防煙ダンパー用(※電動復帰●手</li> <li>防火シャッター用(※別途工事●</li> </ul></th> <th><ul> <li>画像認識方式 )</li> <li>複合形</li> <li>単独形 )</li> </ul></th> <th></th>	構内敷きならし を使用するものとす 含まない材料でものは 常能にたものは除い ロゲン及び電線本数、 融亜鉛めっき仕上( ● 機械室 離燃性とする。 ● 有(指定色f する。ただし、重言 い。	する。 成されたものとする。 とする。 く。 まない材料とする。 、管径などは監督職員の承諾を受けて げ [めっき付着量 300g/㎡以上] と • 居室 ( ) •		<ol> <li>31 はつり</li> <li>32 はつり工事における非破壊検査</li> <li>33 あと施工アンカー</li> <li>34 室内空気中の化学物質の濃度測定</li> <li>35 火災保険等</li> <li>36 鳥取県公共事業環境配慮指針</li> </ol>	<ul> <li> 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。 探査方法 ※電磁誘導式 ● 放射線透過検査 ● <ol> <li>1)施工後確認試験 ※ 行わない ● 行う </li> <li>試験方法 引張試験機による引張試験 </li> <li>確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上 </li> <li>試験箇所数 1施工単位に対し1本以上 </li> <li>対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ● 太陽光発電装置 </li> <li>実施する。 </li> <li>工事目的物及び工事材料等工事施工途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に加入する。</li> </ol></li></ul>	講     1       小災報知設備     2	声誘導装置 動火災報知設備 動閉鎖設備	<ul> <li>増幅器の入出力配線と外部配管(壁ボック 検出方式(●磁気方式●無線方式</li> <li>受信機(● P型1級回線(蓄積型)</li> <li>防火戸用(※ラッチ式●電磁式)</li> <li>防煙ダンパー用(※電動復帰●手</li> <li>防火シャッター用(※別途工事●</li> </ul>	<ul> <li>画像認識方式 )</li> <li>複合形</li> <li>単独形 )</li> </ul>	
① 電線類         本工事では環境記憶( EM電線類で規格等( 通信ケーブルでして)。           20 電線本数・管路等         19 屋外露出配管の仕上げ           20 露出配管の仕上げ         20 露出配管の位生にす           20 露出配管の位生にす         20 露出配管の位生にす           20 方、ブレートの表示         24 ブルボックスの塗装           25 耐震施工         25 耐震施工           26 接地極         26 接地極           26 接地極         20 家は配管の支持金物等           26 接地極         20 家市           27 アスペスト会有違村の処理         20 家市           28 神環防止         20 家市           29 アスペスト会有違村の処理         20 家市           29 アスペスト会有違村の処理         20 家市           29 アスペスト会有違村の処理         20 家市           20 家市         20 家市           21 家市         20 家市           22 家市         20 家市           23 影響の場合、         20 家市           24 三人の内容	は環境配慮の観点から、原則としてEMケーブル         類で規格等の定めのないものはハロゲン及び鉛を         ・ブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS         ・ロントボックス用OAタッブのケーブルはJCS         ・認日留線を使用する。ただし、製造者標準品と         ・ジョイントボックス用OAタッブのケーブルはハン         制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電         ・さしつかえない。         配管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶         部分       ●屋上       ●屋側       ●屋外       ●廊下         合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は         (ステンレス、新金属も含む)       ④ 樹脂製         ・を貼付し、用途を表示する。       ・         ・ス製プルボックスの塗装       ※ 無(素地仕上)         の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       ・         ・マス製プルボックスの塗装       ※ 無(素地仕上)         の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・         ・       ・       ・	を使用するものとす 含まない材料で構成 現格に準じたものは除 ロゲン及び鉛を含ま 線太さ、電線本数、 融亜鉛めっき仕上に ● 機械室 離燃性とする。 ● 有(指定色行 する。ただし、重要 い。	する。 成されたものとする。 とする。 く。 まない材料とする。 、管径などは監督職員の承諾を受けて げ [めっき付着量 300g/㎡以上] と • 居室 ( ) •		<ul> <li>33 あと施工アンカー</li> <li>34 室内空気中の化学物質の濃度測定</li> <li>35 火災保険等</li> </ul>	<ol> <li>施工後確認試験 ※ 行わない • 行う 試験方法 引張試験機による引張試験 確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上 試験箇所数 1施工単位に対し1本以上 対象機器 • 配電盤 • 発電装置 • 直流電源装置 • 太陽光発電装置 実施する。</li> </ol>	講     1       小災報知設備     2	動火災報知設備	受信機(  P型1 級 回線(蓄積型)  ・防火戸用(※ラッチ式 ・電磁式)  ・防煙ダンパー用(※電動復帰 ・手	● 複合形 ● 単独形 )	
<ul> <li>(1) 電線本数・管路等</li> <li>(1) 屋外露出配管の仕上げ</li> <li>2) 露出配管の金装(付属品含む)</li> <li>2) 露出配管の金装(付属品含む)</li> <li>2) 放付硬質合成樹脂管(FEP)</li> <li>(2) フラッシュブレートの材質</li> <li>(2) カバーブレートの表示</li> <li>24 ブルボックスの塗装</li> <li>25 耐震施工</li> <li>25 耐震施工</li> <li>26 接地極</li> <li>27 アスペスト含有建材の処理</li> <li>(2) アスペスト含有建材の処理</li> <li>(2) アスペスト含有建材の処理</li> <li>(2) アスペスト含有建材の処理</li> </ul>	壊で規格等の定めのないものはハロゲン及び鉛を ・ブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS れEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と ジョイントボックス用OAタップのケーブルはハ 制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電 さしつかえない。 配管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶 部分 ●屋上 ●屋側 ●屋外 ●廊下 合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は 製(ステンレス、新金属も含む) ④ 樹脂製 を貼付し、用途を表示する。 バス製プルボックスの塗装 ※ 無(素地仕上) の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と する固定方法を採用する場合は、この限りではな の据付け及び取付け 水平地震力は、機器重量 [kN]に、地域係数と 標準水平震度 設置場所 機器種別 構準水平震度 設置場所 機器種別 構業本水平震度 設置場所 機器種別	含まない材料で構成 現格に準じたものは除く ロゲン及び鉛を含え 線太さ、電線本数、 融亜鉛めっき仕上に ● 機械室 離燃性とする。 ●有(指定色に する。ただし、重要に い。	成されたものとする。 とする。 く。 まない材料とする。 、 管径などは監督職員の承諾を受けて げ [めっき付着量 300g/㎡以上] と • 居室 ( ) •		34 室内空気中の化学物質の濃度測定 (35) 火災保険等	<ul> <li>試験方法 引張試験機による引張試験</li> <li>確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上</li> <li>試験箇所数 1施工単位に対し1本以上</li> <li>対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ● 太陽光発電装置</li> <li>実施する。</li> </ul>	3支援 ① 自 2 自 火災報知設備		<ul> <li>防火戸用(※ ラッチ式 ● 電磁式)</li> <li>防煙ダンパー用(※ 電動復帰 ● 手</li> </ul>		
<ul> <li>(2) 電線本数・管路等             <ol></ol></li></ul>	ブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS         北EM電線を使用する。ただし、製造者標準品と         ジョイントボックス用OAタップのケーブルはハ         制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電         さしつかえない。         副電管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶         部分       ●屋上       ●屋側       ●屋外       ●廊下         合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は         製(ステンレス、新金属も含む)       ④ 樹脂製         きを貼付し、用途を表示する。       シス製プルボックスの塗装       ※ 無(素地仕上)         の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       ごの個りではな         の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       ごの限りではな         の超信付け及び取付け       水       機         水平濃度       機器種別       機         酸置場所       機器種別          酸乙場所       機器種別          政び塔屋       水       槽、類	規格に準じたもの。 特記したものは除・ ロゲン及び鉛を含ま 線太さ、電線本数、 融亜鉛めっき仕上( ● 機械室 離燃性とする。 ●有(指定色作 する。ただし、重量 い。	とする。 く。 まない材料とする。 、管径などは監督職員の承諾を受けて げ [めっき付着量 300g/㎡以上] と • 居室 () •		③ 火災保険等	確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜きカ以上 試験箇所数 1施工単位に対し1本以上 対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ● 太陽光発電装置 実施する。	12 火災報知設業		<ul> <li>防火戸用(※ ラッチ式 ● 電磁式)</li> <li>防煙ダンパー用(※ 電動復帰 ● 手</li> </ul>		
(1) 電林本数・管路等         (1) 屋外露出配管の仕上げ         (1) 屋外露出配管の仕上げ         (1) 屋外露出配管の生ビ           20 露山配管の空装(付属品含む)         (2) 成パーフレートの表示         (2) ガバーブレートの表示           (2) カバーブレートの表示         (2) ガバーブレートの表示           (2) 方が、コレートの対質         (2) カバーブレートの表示           (3) カバーブレートの表示         (2) ブルボックスの塗装           (2) 耐震施工         (2) 耐震施工           (3) 市バーブレートの表示         (2) ブルボックスの塗装           (3) 市バーブレートの表示         (2) ブルボックスの塗装           (3) 市バーブレートの表示         (1) 機器の信付し及           (3) 防パーブレートの表示         (1) 機器の信付し及           (2) 耐震施工         (1) 機器の信付し及           (2) 耐震施工         (2) 耐震           (2) 耐震施工         (2) 酸計用線準水平運動           (2) 酸計用線準水平運動         (1) 機器の信付し及           (2) 酸計用線準水平運動         (1) 機器の信           (2) 酸計用線準水平運動         (1) 機器の信用           (2) 酸計用線準水         (1) 働           (2) 酸計用線準水         (2) 酸計           (2) 酸計         (1) 働           (2) 酸計         (2) 動           (2) 酸         (2) 動           (3)	はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と       ジョイントボックス用OAタップのケーブルはハ 制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電 さしつかえない。       配管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶       部分     ●屋上       部分     ●屋上       ●屋上     ●屋側       ●屋外     ●廊下       含成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は       製(ステンレス、新金属も含む)     ④ 樹脂製       ぎを貼付し、用途を表示する。     ※       マス製プルボックスの塗装     ※ 無(素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と     ごの限りではな       の店付け及び取付け     1       水平聴震度        設置場所     機器種別       一機準水平震度        設置場所     機器種別       一機     器       防振支持の機器     水       次 槽<類	<ul> <li>特記したものは除す</li> <li>ロゲン及び鉛を含ま</li> <li>線太さ、電線本数、</li> <li>融亜鉛めっき仕上げ</li> <li>機械室</li> <li>機械室</li> <li>離燃性とする。</li> <li>● 有(指定色行する。ただし、重要</li> <li>い。</li> </ul>	く。 まない材料とする。 、管径などは監督職員の承諾を受けて げ [めっき付着量 300g/m <sup>4</sup> 以上] と • 居室 ( ) •		③ 火災保険等	試験箇所数 1施工単位に対し1本以上 対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ● 太陽光発電装置 実施する。	(12) ℓ 2 自 火災報知設備		<ul> <li>防火戸用(※ ラッチ式 ● 電磁式)</li> <li>防煙ダンパー用(※ 電動復帰 ● 手</li> </ul>		
① 電総本数・管路等         ハーネスジョイントガ 分電盤、制卸盤、端言 更してもさしつかえが           19 屋外露出配管の企生げ         座外露出配管の企業(付属品含む)           20 露出配管の塗装(付属品含む)         二次付硬買合成樹脂管(FP)           ② フラッシュブレートの表示         24 ブルボックスの塗装           25 耐震施工         空間機体器の固定は、2 次ランレス製ブルボジン 設計用水平地震力 設計用水平地震力 設計用水平地震力 設計用水平地震力 設計用水平地震力 設計用水平地震力 設計用水平地震力           26 接地極         地下及び1階           26 接地極         地下及び1階           26 接地極         地下及び1階           26 接地極         一間階           26 接地極         一日間           26 接地種         一日間           26 接地種         一日間           26 接地種         一日間           27 マスペスト含有建材の処理         「運材の内容           (2) 屋上、屋側の支持金物等         28           26 接地種         二日間           27 市場         三日           28         二日           29         三日           20         三日           21         三日           22         三日           23         三日           24         三日           25         三日           26         三日           27         二日           28         三日           29         三日           20         三日	ジョイントボックス用OAタップのケーブルはハ 制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電 さしつかえない。       副管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶       部分     ●屋上       部分     ●屋上       ●屋上     ●屋側       ●屋上     ●屋側       ●屋上     ●屋側       ●屋上     ●屋側       ●屋上     ●屋角       ●屋上     ●屋側       ●屋上     ●屋側       ●屋上     ●屋側       ●屋角     ●屋外       ●面下     合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は       製     (ステンレス、新金属も含む)       ④ 樹脂製     き       きおけし、用途を表示する。     ・       マス製プルボックスの塗装     ※ 無 (素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と     ・       ごの固定方法を採用する場合は、この限りではな     ・       の据付け及び取付け     ・       水平地震力は、機器重量     「k N」に、地域係数と       標準水平震度        設置場所     機器種別       一        一        一        20び塔屋     水       水	ロゲン及び鉛を含ま 線太さ、電線本数、 融亜鉛めっき仕上( ● 機械室 離燃性とする。 ● 有(指定色f する。ただし、重力 い。	まない材料とする。 、 管径などは監督職員の承諾を受けて げ [めっき付着量 300g/㎡以上] と ● 居室 () ●		③ 火災保険等	対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ● 太陽光発電装置 実施する。	火災報知設備	איז אפע ניין עייי	<ul> <li>● 防煙ダンパー用(※ 電動復帰</li> <li>● 手</li> </ul>	動復帰)	
① 電線本数・管路等         分電盤、制御盤、端子 更してもさしつかえが 屋外露出配管の仕上げ           19 屋外露出配管の使上げ         逆装する部分 ・ 超次付硬質合成樹脂管(FEP)           ② フラッシュブレートの表示 24 ブルボックスの塗装         ・ 金属製(ステンレ シール等を貼付し、5 ステンレス製ブルボ・ 25 耐震施工           25 耐震施工         空間の支持金物等 25 耐震施工           26 接地極         地下及び1階           上層階の定義、超 水槽類には燃料小比 型天機器( ● 配 単口階           上層隙の定義、超 水槽類には燃料小比 型天機器( ● 配 ・ 0.以           26 接地極         地下及び1階           26 接地極         地下及び1階           26 接地極         一間階           26 接地極         一目階           26 接地極         一目間           26 接地極         二層隙の定義、超 水槽類には燃料小比 型天機器           26 接地極         二目隙           27 本スト含有建材の処理         - 正	制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電       さしつかえない。       配管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶       部分     ●屋上       ●屋上     ●屋側       ●屋山     ●屋外       ●面下     ●屋内       (合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は       製(ステンレス、新金属も含む)     ④ 樹脂製       を貼付し、用途を表示する。     ・       ・ス製プルボックスの塗装     ※ 無(素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と     ・       ごの固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と     ・       ・     ・	線太さ、電線本数、 融亜鉛めっき仕上( ● 機械室 離燃性とする。 ●有(指定色f する。ただし、重量 い。	、管径などは監督職員の承諾を受けて げ [めっき付着量 300g/m <sup>*</sup> 以上] と • 居室 () •		③ 火災保険等	実施する。	報 知 設 備 3 ガ			到1麦9m )	
<ul> <li>26 接地種</li> <li>26 接地種</li> <li>26 接地種</li> <li>26 接地種</li> <li>20 雇上、屋側の支持金物等</li> <li>28 結露防止</li> <li>29 アスペスト含有建材の処理</li> <li>20 東スペスト含有建材の処理</li> <li>20 東スペスト含有建材の処理</li> <li>20 東北の生気の(生)(1)</li> <li>21 波付硬貨合成樹脂管(FEP)</li> <li>22 フラッシュブレートの表示</li> <li>24 ブルボックスの塗装</li> <li>25 耐震施工</li> <li>26 接地種</li> <li>27 スペスト含有建材の処理</li> <li>29 取</li> <li>20 取</li> <li>20 取</li> <li>20 取</li> <li>20 取</li> <li>20 取</li> <li>21 取</li> <li>22 取</li> <li>23 和高市近</li> <li>24 四</li> <li>25 前震防止</li> <li>26 接地種</li> <li>26 接地種</li> <li>27 四</li> <li>26 接地種</li> <li>27 四</li> <li>26 接地種</li> <li>27 四</li> <li>27 四</li> <li>26 接地種</li> <li>27 四</li> <li>27 四</li> <li>28 和高市比</li> <li>29 取</li> <li>29 取</li> <li>20 取</li> <li>20 取</li> <li>20 取</li> <li>20 取</li> <li>21 和</li> <li>22 取</li> <li>23 和</li> <li>24 四</li> <li>24 四</li> <li>25 和</li> <li>26 接地種</li> <li>27 四</li> <li>27 四</li> <li>28 和</li> <li>29 取</li> <li>20 取</li> <li>20 取</li> <li>20 取</li> <li>20 取</li> <li>21 四</li> <li>22 取</li> <li>23 取</li> <li>24 四</li> <li>20 0</li> <li>20 0</li> <li>21 0</li> <li>22 0</li> <li>23 0</li> <li>24 0</li></ul>	さしつかえない。         配管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶         部分       ●屋上       ●屋側       ●屋外       ●廊下         合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は         製(ステンレス、新金属も含む)       ④       樹脂製         きを貼付し、用途を表示する。         マス製プルボックスの塗装       ※ 無(素地仕上)         の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と         する固定方法を採用する場合は、この限りではな         の据付け及び取付け         水平聴震度         設置場所       機器種別         機準水平震度         設置場所       機器種別         酸       防振支持の機器         政び塔屋       水 槽 類	融亜鉛めっき仕上( ● 機械室 離燃性とする。 ●有(指定色f する。ただし、重計 い。	げ [めっき付着量 300g/㎡以上] と • 居室( ) •		③ 火災保険等		設 備 3 ガ		● 防火ンヤツター用( ※ 別速上手 ●	+ = <b>=</b> \	
19 屋外露出配管の生け 20 露出配管の塗装(付属品含む) 21 波付硬質合成樹脂管(FEP) 20 ラッシュブレートの材質 3) パーブレートの表示 4 ブルボックスの塗装 25 耐震施工 3) 酸二 4 ブルボックスの塗装 25 耐震施工 4 ブルボックスの塗装 25 耐震施工 4 ブルボックスの塗装 25 耐震施工 4 ブルボックスの塗装 25 耐震施工 4 ブルボックスの塗装 26 接地極 20 度上、屋側の支持金物等 20 度上、屋側の支持金物等 21 結露防止 3) 反備機器の耐震式 版」 (一財) 目 接地極材料は次に。 度地の種類 4.月間接地 4.月間 4.月間 5.日間	記管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶       部分     ●屋上     ●屋側     ●屋外     ●廊下       合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は       製(ステンレス、新金属も含む)     ④樹脂製       き粘付し、用途を表示する。       マス製プルボックスの塗装     ※ 無(素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       する固定方法を採用する場合は、この限りではな       の据付け及び取付け       水平地震力は、機器重量[kN]に、地域係数と       標準水平震度       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器       水     額	<ul> <li>機械室</li> <li>離燃性とする。</li> <li>有(指定色化する。ただし、重量い。</li> </ul>	● 居室(   )  ●			   工事日的物及パT事材判等工事施工途由の事故に伴う損害を補てんすろため业巛保险等に加入すろ	- <sup>11用</sup>   3 ガ	I	-	本工事 )	
19 屋外露出配管の仕上げ     20 露出配管の塗装(付属品含む)     21 波付硬質合成樹脂管(FEP)     20 ラッシュブレートの表示     4 ブルボックスの塗装     25 耐震施工     名の指定する固定方法     1) 機器の超には、     名の指定する固定方法     1) 機器の部合にな     弦話引ん     名の指定する固定方法     1) 機器の部合にな     名の指定する固定方法     1) 機器の部合にな     弦音声     こは燃料小     重要機器( e 配	記管(厚鋼電線管)で塗装を行わない場合は、溶       部分     ●屋上     ●屋側     ●屋外     ●廊下       合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は       製(ステンレス、新金属も含む)     ④樹脂製       き粘付し、用途を表示する。       マス製プルボックスの塗装     ※ 無(素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       する固定方法を採用する場合は、この限りではな       の据付け及び取付け       水平地震力は、機器重量[kN]に、地域係数と       標準水平震度       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器       水     額	<ul> <li>機械室</li> <li>離燃性とする。</li> <li>有(指定色化する。ただし、重量い。</li> </ul>	● 居室(   )  ●					ス漏れ火災警報設備	検知器 ( ● 天井取付形 ● 壁取付形 )		
20 露出配管の塗装(付属品含む)     21 波付硬質合成樹脂管(FEP)     20 フラッシュブレートの表示     24 ブルボックスの塗装     25 耐震施工     3 前震施工     3 前震施工     4 ブルボックスの塗装     25 耐震施工     5 耐震流工     5 耐震     5 前震     5 耐震     5 耐震     5 耐震     5      5	部分     ●屋上     ●屋側     ●屋外     ●廊下       合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は       製(ステンレス、新金属も含む)     ④樹脂製       ぎを貼付し、用途を表示する。       マス製プルボックスの塗装     ※ 無(素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       ごの固定方法を採用する場合は、この限りではな       ごの据付け及び取付け       水平地震力は、機器重量[kN]に、地域係数と       標準水平震度       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器       水槽類	<ul> <li>機械室</li> <li>離燃性とする。</li> <li>有(指定色化する。ただし、重量い。</li> </ul>	● 居室(   )  ●		36 鳥取厚公共重業標倍和考性科	(保険の加入期限は、工事完成引渡しまで [概ね工期+21日] とする。)	1 旃	工方法	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のあ	ろ場合け路般下ー300以上とする	
20 露出配管の塗装(付属品含む)     21 波付硬質合成樹脂管(FEP)     20 フラッシュブレートの材質     3) パーブレートの表示     21 ブルボックスの塗装     25 耐震施工     3) 設備機器の固定は、2     者の指定する固定方2     1) 機器の据付け及び     設計用水平地震力     記書     空装 2-     中間階     上層階の定義 2-     中間階     上層階の定義 2-     中間階     上層階の定義 2-     中間階     定及び堵屋     中間階     定及び4     空機器     ( - 配         - 火     2) 設計用船直地震     3) 設備機器の耐震     版」 ( (一切) E     接地の材料は次に。     接地の種類     も用種     こ種     回種     こ種     回種     こ種     回種     ご種     ご種     ご種     ご種     ご種     ご     ジュル     なが、     二の     な	合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は       製(ステンレス、新金属も含む)     ● 樹脂製       を貼付し、用途を表示する。     マス製プルボックスの塗装     ※ 無(素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と     ごの固定方法を採用する場合は、この限りではな       の固定方法を採用する場合は、この限りではな       の据付け及び取付け       水平地震力は、機器重量[k N]に、地域係数と       標準水平震度       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器       次     構類	雌燃性とする。 ●有(指定色f する。ただし、重 い。					1 //2	±737&		<ul> <li>● 高圧配線</li> <li>● 幹線</li> </ul>	\ \
<ul> <li>21 波付硬質合成樹脂管 (FP)</li> <li>② フラッシュブレートの教示</li> <li>24 ブルボックスの塗装</li> <li>25 耐震施工</li> <li>25 耐震施工</li> <li>26 接地極</li> <li>27 東太太 上會有建材の処理</li> <li>② アスベス 上會有建材の処理</li> <li>※付硬質合成樹脂管 (FP)</li> <li>※ 法理教の場合、EBU</li> <li>(連結の場合、EBU</li> <li>(正朝雪麗)</li> <li>37 支ンレス製または数</li> <li>47 支ンレス製または数</li> <li>48 南部防止</li> <li>③ アスベス 上會有建材の処理</li> <li>※ (1990)</li> <li>※ (1990)<td>合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は       製(ステンレス、新金属も含む)     ● 樹脂製       を貼付し、用途を表示する。     マス製プルボックスの塗装     ※ 無(素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と     ごの固定方法を採用する場合は、この限りではな       の固定方法を採用する場合は、この限りではな       の据付け及び取付け       水平地震力は、機器重量[k N]に、地域係数と       標準水平震度       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器       次     構類</td><td>雌燃性とする。 ●有(指定色f する。ただし、重 い。</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>- ut-</td><td>- ~</td><td></td><td></td><td></td></li></ul>	合成樹脂管(FEP)を使用する場合は不燃又は       製(ステンレス、新金属も含む)     ● 樹脂製       を貼付し、用途を表示する。     マス製プルボックスの塗装     ※ 無(素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と     ごの固定方法を採用する場合は、この限りではな       の固定方法を採用する場合は、この限りではな       の据付け及び取付け       水平地震力は、機器重量[k N]に、地域係数と       標準水平震度       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器       次     構類	雌燃性とする。 ●有(指定色f する。ただし、重 い。					- ut-	- ~			
<ul> <li>20 フラッシュブレートの材質</li> <li>21 ガルボックスの塗装</li> <li>22 耐震施工</li> <li>25 耐震施工</li> <li>26 接地極</li> <li>26 接地極</li> <li>26 接地極</li> <li>26 接地極</li> <li>26 接地極</li> <li>26 接地極</li> <li>27 転震防止</li> <li>29 万大、工厂屋側の支持金物等</li> <li>29 万大、スト含有建材の処理</li> <li>20 万大、大「合有建材の処理</li> <li>20 万大、大「合有建材の処理</li> <li>21 万大、大「合有建材の処理</li> <li>22 支払、屋側の支持金物等</li> <li>23 市震防止</li> <li>23 万大、大「合有建材の処理</li> <li>24 万大、大「大」、大」、大」、大」、大」、大」、大」、大」、大」、大」、大」、大」、大」、大</li></ul>	製(ステンレス、新金属も含む)     ●樹脂製       まを貼付し、用途を表示する。     ・       いス製プルボックスの塗装     ※無(素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と     ・       の固定方法を採用する場合は、この限りではな     ・       の据付け及び取付け     ・       水平地震力は、機器重量 [k N]に、地域係数と     ・       機準水平震度     ・       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器     ・       ・     ・	● 有(指定色作 する。ただし、重動 い。	44 F.)		37 建築物省エネ法	※ 対象工事	2 地	甲相	蓋の記号表示は鋳型流込み(鳥取県又は鳥取 ホールに準じて行う。アスファルト舗装面に)		
<ul> <li>② カバーブレートの表示         <ul> <li>24 ブルボックスの塗装</li> <li>25 耐震施工</li> <li>シール等を貼付し、男ステンレス製ブルボッ</li> <li>25 耐震施工</li> <li>シール等を貼付し、男ステンレス製ブルボッ</li> <li>26 樹鹿海</li> <li>27 世界</li> <li>26 接地極</li> </ul> </li> <li>26 接地極</li> <li>27 定式スト含有建材の処理</li> <li>シール等を貼付し、男子スペスト含有建材の処理</li> <li>シール等を貼付し、男子スペスト含有建材の処理</li> <li>シール等を貼付し、男子スペスト含有建材の処理</li> <li>シール等を貼付し、男子スペスト</li> <li>29 アスペスト含有建材の処理</li> <li>シール等を貼付し、男子スペスト</li> <li>シール等を貼付し、男子</li> <li>シール等を貼付し、男子</li> <li>シール等を貼付し、男子</li> <li>シール等を貼付し、男子</li> <li>シール等を貼付し、男子</li> <li>ステンレス製または</li> <li>外気に面する壁、スキ</li> <li>シール等を貼付し、男子</li> <li>シール等</li> <li>シール等を貼付し、男子</li> <li>シール等を貼付し、男子</li> <li>シール等</li> <li>シール</li> <li>シール</li></ul>	を貼付し、用途を表示する。        マス製ブルボックスの塗装     ※ 無 (素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       する固定方法を採用する場合は、この限りではな       の据付け及び取付け       水平地震力は、機器重量 [к N] に、地域係数と       標準水平震度       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器       次び塔屋     水 槽 類	する。ただし、重計 い。	44 F.)				13 3 高	上 兵 有 開 器 	<ul> <li>● 閉鎖形(● 軽耐塩形 ● 重耐塩形)</li> </ul>		
24 ブルボックスの塗装         ステンレス製ブルボ、           25 耐震施工         ステンレス製ブルボ、           26 財産施工         ステンレス製ブルボ、           26 財産施工         ステンレス製ブルボ、           26 技地極         上層階の定義 2- 中間階の定義 2- 同様の           26 技地極         上層階の定義 2- 中間階の定義 2- 中間階の定義 2- 同様地の定義 2- 同様地           20 設計用鉛直地震了         3) 設備機器の耐震ご 版」((-用)目 支地種の材料は次に。           20 設計用鉛直地震了         3) 設備機器の耐震ご 版」((-用)目 支地           20 設計用鉛直地震了         3) 設備機器の耐震ご 版」((-同)目 支地           20 設計用鉛直地震了         3) 設備機器の耐震ご 版」((-同)目 支地           20 設計用鉛直地震了         3) 設備機器の耐震ご 派」((-同)目 支地           21 設計用         1           22 設計用         1           23 設備機器の耐震ご 版」((-同)目 支地           24 提出         1           25 技術         1           26 技地極         1           27 定社         2           28 結震防止         2           29 定上         2           29 定上、屋側の支持金物等         2           29 アスペスト含有建材の処理         2 <td< td=""><td>マス製プルボックスの塗装     ※ 無 (素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       の固定方法を採用する場合は、この限りではな       の据付け及び取付け       水平地震力は、機器重量 [k N] に、地域係数と       標準水平震度       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器       次び塔屋     水 槽 類</td><td>する。ただし、重計 い。</td><td><del>(+</del> + )</td><td></td><td>① 照明器具</td><td>1) LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。</td><td>構</td><td></td><td><ul> <li>● 避雷器内蔵</li> </ul></td><td></td><td></td></td<>	マス製プルボックスの塗装     ※ 無 (素地仕上)       の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       の固定方法を採用する場合は、この限りではな       の据付け及び取付け       水平地震力は、機器重量 [k N] に、地域係数と       標準水平震度       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器       次び塔屋     水 槽 類	する。ただし、重計 い。	<del>(+</del> + )		① 照明器具	1) LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。	構		<ul> <li>● 避雷器内蔵</li> </ul>		
25 耐震施工       設備撮影の固定は、2         者の指定する固定方法       1) 機器の銀行は及び         設計用様準水平電力       設置場所         上層階       屋上及び塔屋         中間階       地下及び1階         上層階の定義 2-4       中間階の定義 2-4         中間階の定義 2-4       中間階の定義 2-4         次槽類には燃料小社       重要機器 ( ●配         20 設計用鉛直地震力       3) 設備機器の耐震力         第1) ((-一時) 日       要機器( ●配         ・火口       2) 設計用鉛直地震力         3) 設備機器の耐震力       版」((-一時) 日         * 大同接地       ・人間         ・火同接地       ・人間         ・火同接地       ● 人間         ● 日種       ● 回種         ● 回種       ● 面信用         ● 通信用       ●通信用         ● 運動の場合、E 回       ● 目         ● 運動の場合、ころ       ● 調定         ● 調応       ● 調応	の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法と       する固定方法を採用する場合は、この限りではな       の据付け及び取付け       小平地震力は、機器重量[kN]に、地域係数と       操準水平震度       設置場所     機器種別       機     器       防振支持の機器       次     構類	する。ただし、重計 い。	(+ F)	1		LEDの光源色 (※ 昼白色 ● 温白色 ● 電球色 )	内			- 7	
<ul> <li>者の指定する固定方法         <ol> <li>1)機器の銀付け及び                 数計用標準水平電圧                 数計用標準水平電圧                 取置場所                上層階                 屋上及び塔屋                 中間階</li></ol></li></ul>	まする固定方法を採用する場合は、この限りではな の据付け及び取付け I水平地震力は、機器重量 [kN]に、地域係数と I標準水平震度 設置場所 機器種別 酸 機 器 防振支持の機器 水 槽 類	L1.	11-1-/	_	2 一般照明の照度測定	測定結果を監督職員に提出する。(測定箇所等は、監督職員の指示による。)	電		※ 別置制御装置までの制御ケーブルを付属す		+ /- <b>&gt;</b>
<ul> <li>1)機器の提付け及び 設計用水平地震力に 設計用標準水平震圧</li> <li>設置場所</li> <li>上層階 屋上及び塔屋</li> <li>中間階</li> <li>上層階の定義 2- 中間階の定義 地球 水構類には燃料小は 重要機器 ( ● 配</li> <li>● 取</li> <li>20 該計用鉛直地震;</li> <li>3) 設備機器の耐震: 版」 ( (一財) 長</li> <li>* 共同接地</li> <li>● 大同接地</li> <li>● 大同接地</li> <li>● 石種</li> <li>● C種</li> <li>● C種</li></ul>	の据付け及び取付け 水平地震力は、機器重量 [kN] に、地域係数と 標準水平震度 設置場所 機器種別 機 器 防振支持の機器 水 槽 類		量1kN以下の一般機器について、製	告   電	3 非常用照明の照度測定	※ 設置した各部屋 2 箇所以上 ●	路	圧ケーブルの端末部	高圧ケーブルの両端部にシースの縮み対策(	熱伸縮テーフによるシースすれ止め対策等)	を行う。
<ul> <li>1)機器の振付け及び 設計用標準水平電圧</li> <li>設置場所</li> <li>上層階 屋上及び塔屋</li> <li>中間階</li> <li>上層階の定義 2- 中間階の定義 地球 水構類には燃料小は 重要機器 ( ● 配</li> <li>・ 配</li> <li>20 該計用鉛直地電気</li> <li>3) 設備機器の耐震気 版」 ( (一財) 長</li> <li>装地種の材料は次に。</li> <li>20 該計用鉛直地電気</li> <li>3) 設備機器の耐震気 版」 ( (一財) 長</li> <li>実内接地</li> <li>4種</li> <li>● B種</li> <li>○ C種</li> <li>● D種</li> <li>● C種</li> <li>● E種</li> <li>● C種</li> <li>● D種</li> <li>● C種</li> <li>● B種</li> <li>● C種</li> <li>● C種</li> <li>● B種</li> <li>● C種</li> <li>● E種</li> <li>● C種</li> <li>● B種</li> <li>● C種</li> <li>● E</li> <li>● C種</li> <li>● B種</li> <li>● C種</li> <li>● C種</li> <li>● B種</li> <li>● C種</li> <li>● C種</li> <li>● B種</li> <li>● C種</li> <li>● C種</li> <li>● A種</li> <li>● C種</li> <li>● C種</li> <li>● A種</li> <li>● C種</li> <li>● A</li> <li>● A</li> <li>■ 通信用</li> <li>● 通信用</li> <li>● 通信用</li> <li>● 通信用</li> <li>● 2</li> <li>● A</li> <li>● A</li> <li>● A</li> <li>● A</li> <li>● A</li> <li>● C種</li> <li>● A</li> <li>● A</li> <li>● A</li> <li>● A</li> <li>● A</li> <li>● A</li> <li>● C種</li> <li>● A</li> <li>● A</li></ul>	の据付け及び取付け 水平地震力は、機器重量 [kN] に、地域係数と 標準水平震度 設置場所 機器種別 機 器 防振支持の機器 水 槽 類			kт	   4 照明制御の照度測定等	   明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職	5 高	Eケーブルの屋外端末処理	● 一般形 ● 耐塩形		
<ul> <li>26 接地極</li> <li>27 工業工業</li> <li>27 工業工業</li> <li>28 粘露防止</li> <li>29 アスペスト含有建材の処理</li> <li>20 東京 大学 大学</li></ul>	小平地震力は、機器重量[kN]に、地域係数と       標準水平震度       設置場所     機器種別       酸     機器種別       酸     防振支持の機器       た及び塔屋     水 槽 類	マに示す設計用標準				員の指示による。	6 標	識シート	※ 高圧 ● 低圧		
設計用標準水平銀行         設置場所         上層階         上上及び塔屋         中間階         地下及び1階         上層階の定義 2-         中間階         地下及び1階         上層階の定義 2-         中間階         地下及び1階         上層階の定義 2-         中間階         ・日間の定義 地厚         水槽類には燃料小社         重要機器 ( • 配         ・火         2) 設計用給画地震;         3) 設備機器の耐震;         版」((一町))         接地極の材料は次に。         ・ 大同接地         ・ 大同接地         ・ 大同接地         ・ 大同接地         ・ 人間種         ・ 日種         ・ 日間         ・ 二日 (日本         ・ 日間         ・ 二日 (三         ・ 二日 (三         ・ 二         ・ 二         ・ 二         ・ 二         ・ 二         ・ 二         ・ 二         ・ 二         ・ 二         ・ 二         ・ 二	標準水平震度 設置場所 機器種別 階 :及び塔屋 焼 器 防振支持の機器 水 槽 類	火に示す設計用標	*****	設			7 照	明用ポール	照明用ポールには配線用遮断器(トリップ機	能なし)又はカットアウトスイッチ(素通し	レニーズ)を内蔵す
26 接地種 26 接地種 26 接地種 26 接地種 20 度上、屋側の支持金物等 23 結露防止 23 結露防止 20 屋上、屋側の支持金物等 23 結露防止 23 結露防止 23 結露防止 20 アスベスト含有建材の処理 21 成計用約 22 成計用約 23 結露防止 24 大田大学会社 25 法法学校 26 法地種 26 法地種 26 法地種 26 法地種 27 本スト含有建材の処理 27 本スト含有建材の処理 28 法常常の法 29 定用 20 定し、屋側の支持金物等 20 定し、屋側の支持金物等 21 結晶、 22 成計用約 23 結晶、 23 結晶、 23 結晶、 24 大田大学会社 25 法 26 法地種 26 法地種 26 法地種 27 本スト含有建材の処理 27 本スト含有建材の処理 27 本スト含有建材の処理 28 法法 29 方方アスベス 29 定し、 29 定し、 20 定し、 20 定し、 20 定し、 20 定し、 20 定し、 20 定し、 21 定し、 22 定し、 23 結晶、 24 の内容 25 法 26 法 26 法地種 27 本 スト含有建材の処理 27 本 スト含有建材の処理 27 本 スト含有建材の処理 28 法 29 方方アスベス 20 定し、 20 定し、 20 定し、 21 定し、 21 定し、 22 定し、 23 社 二、 24 方方アスベス 25 法 25 法 26 法 27 本 スト含有建材の処理 27 本 スト含有建材の処理 27 本 スト含有建材の処理 27 本 スト含有建材の処理 28 法 29 方式 29 方式 29 方式 29 方式 29 方式 20 方式 <p< td=""><td>設置場所 機器種別 機 器 防振支持の機器 水 槽 類</td><td></td><td></td><td>-</td><td></td><td>照度測定時期 100%点灯時(※ 夜間 ● 昼間)</td><td></td><td></td><td>だし、ガーデンライトは除く。</td><td></td><td></td></p<>	設置場所 機器種別 機 器 防振支持の機器 水 槽 類			-		照度測定時期 100%点灯時(※ 夜間 ● 昼間)			だし、ガーデンライトは除く。		
上層階 屋上及び塔屋         中間階         地下及び1階         上層階の定義 2- 中間階の定義 地野 水槽類には燃料小生 重要機器 (●配 ・火         2)設計用鉛直地震;         3)設備機器の耐震;         版」((一財);         接地極の材料は次に。         接地極の材料は次に。         度地の種類         ・共同接地         ・共同接地         ・共同接地         ・共同接地         ・日種         ・C種         ・日種         ・配         ・東田         ・注層階の定義 2- 中間階の定義 地野         2)設計用鉛直地震;         3)設備機器の耐震;         版」((一財);         接地極の材料は次に。         「現定用         ・美国部の支持金物等         28 結露防止         (2) 定上、屋側の支持金物等         28 結露防止         (2) アスペスト含有建材の処理	機器           酸         機器           防振支持の機器         水           水         槽類	● 特定	2の施設 ● 一般の施設	備		調光制御点灯時( ※ 夜間   ※ 昼間 )	14 1 施	工方法	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のあ	る場合は路盤下-300以上とする。	
26 接地極       中間階         26 接地極       上層階の定義 2-         中間階の定義 地域       小槽間階の定義 地域         水槽類には燃料小社       重要機器 () ●配         ・火       2) 設計用鉛直地震;         3) 設備機器の耐震;       版」 ((一財) 第         接地極の材料は次に。       接地極の材料は次に。         「安換機用       ・ 代         ・ 大同接地       ・ 大同接地         ・ 大同接地       ・ 人         ・ 公       ● D種         ・ 高圧避雷器       ● 交換機用         ・ 通信用       ・ 通信用         ・ 通信用       ・ 通信用         ・ 通信用       ・ 通信用         ・ 通信用       ・ 通信用         ・ ブンレス製またはま       小気に面する壁、ス         公共建築改修工事様       処理を行うアスペス         連材の内容       二	)階 :及び塔屋 水 槽 類	重要機器	一般機器 重要機器 一般機器				構		● GL-600以上(●		
26 接地極       中間階         26 接地極       上層階の定義 2-         中間階の定義 地域       小槽間階の定義 地域         水槽類には燃料小社       重要機器 () ●配         ・火       2) 設計用鉛直地震;         3) 設備機器の耐震;       版」 ((一財) 第         接地極の材料は次に。       接地極の材料は次に。         「安換機用       ・ 代         ・ 大同接地       ・ 大同接地         ・ 大同接地       ・ 人         ・ 公       ● D種         ・ 高圧避雷器       ● 交換機用         ・ 通信用       ・ 通信用         ・ 通信用       ・ 通信用         ・ 通信用       ・ 通信用         ・ 通信用       ・ 通信用         ・ ブンレス製またはま       小気に面する壁、ス         公共建築改修工事様       処理を行うアスペス         連材の内容       二	広び塔屋         防振支持の機器           水 槽 類		1.5 1.0	2	1 機器への接続	※ 電動機などへの接続は本工事とする。 ● 別途工事	内     通    2 地	山筠	蓋の記号表示は鋳型流込み(鳥取県又は鳥取		し肉のケーブル支持等け
中間階         地下及び1階         上層階の定義 20         中間階の定義 地町         水槽類には燃料小社         重要機器 ( ● 配         ・ 次         2) 設計用鉛直地震;         3) 設備機器の耐震;         版」 ( (- 中) [         接地種の材料は次に。         接地種の材料は次に。         接地種         ・ 共同接地         ● 日種         ● C種         ● 日種         ● 百種         ● 面種         ● C種         ● 面種         ● 直信用         ● 通信用         ● 通信用         ● 適信用         ● 読信         ● 取定         ② アスペスト含有建材の処理         (望) アスペスト含有建材の処理	水 槽 類	2.0	2.0 1.5	╡  動   」   」   」   」   」   」			信	- 1D	この記号表示は鋳空流込み(鳥取泉文は鳥取 ホールに準じて行う。アスファルト舗装面に		
地下及び1階 上層階の定義 2- 中間階の定義 地野 水槽類には燃料小性 重要機器 ( ● 配 ● 火 2) 設計用鉛直地震 3) 設備機器の耐震 5 版」 ( (一財) 目 接地種の材料は次に。 接地の種類 ● 共同接地 ● 共同接地 ● 共同接地 ● 共同接地 ● 在 ■ 0 種 ● 0 む ●		- +	1.5 1.0				路 3 標	識シート	<ul> <li>デ—タ回線</li> <li>● 電話</li> <li>● CATV</li> </ul>		*
地下及び1階 上層階の定義 2- 中間階の定義 地野 水槽類には燃料小性 重要機器 ( ● 配 ● 火 2) 設計用鉛直地震 3) 設備機器の耐震 3) 設備機器の耐震 3) 設備機器の耐震 3) 設備機器の耐震 3) 設備機器の耐震 3) 設備機器の耐震 5) 版」 ((一財) 詳  を地極の材料は次に ● 接地種の材料は次に ● 接地種の材料は次に ● 接地種の材料は次に ● 注 目接地 ● 丸 同接地 ● 丸種 ● B種 ● こ 在 ■ ● 配 ● ● こ 在 ■ ● 配 ● ● こ 在 ■ ● 配 ● ● こ 在 ■ ● 配 ● ● こ 在 ■ ● 配 ● ● こ 在 ■ ● 配 ● ● こ 在 ■ ● 配 ● ● こ 在 ■ ● 配 ● ● こ 在 ■ ● 配 ● ● こ 在 ■ ● 配 ● ● こ む む の な た こ ま む の な た こ こ た こ た こ こ た こ た こ た こ た こ た こ た				3	1 大地抵抗率の測定	<ul> <li>工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省略判定記録書を監督職員に提出する。</li> </ul>		查仕様	図面に記載されていない事項は、すべて(一		ペールビ の 信陪 宇 調本 う
地下及び1階 上層階の定義 2- 中間階の定義 地野 水槽類には燃料小性 重要機器 ( ● 配 ● 火 2) 設計用鉛直地震 3) 設備機器の耐震 5 版」 ( (一財) 目 接地種の材料は次に。 接地の種類 ● 共同接地 ● 共同接地 ● 共同接地 ● 共同接地 ● 在 ■ 0 種 ● 0 む ●		,				● 構造体利用接地極 ● A型接地極 ● B型接地極	15	直1上1來			
上層階の定義 2-         中間階の定義 地町         水槽類には燃料小比         重要機器 (● 配         ・火         2) 設計用鉛直地震;         3) 設備機器の耐震;         版」 ((一財) 時         接地極の材料は次に。         接地の種類         ・共同接地         ・共同接地         ・A種         ・B種         ・C種         ・D種         ・高圧避雷器         ・交換機用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・運話引込口の保望         潮定用         (運結の場合、EBG)         (ED,ED t.ED a.         (その他単独の場合、ステンレス製または聲         小気に面する壁、スラ         少類定行うアスベス」         連材の内容		1.5	1.5 1.0	_   設 備	Ī		7		及び「建造物によるテレビ受信障害調査要領	(地上ナンダル放送)」の最新版により調省	全を行い、同協会の技術
上層階の定義 2-         中間階の定義 地町         水槽類には燃料小比         重要機器 (● 配         ・火         2) 設計用鉛直地震;         3) 設備機器の耐震;         版」 ((一財) 時         接地極の材料は次に。         接地の種類         ・共同接地         ・共同接地         ・A種         ・B種         ・C種         ・D種         ・高圧避雷器         ・交換機用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・運話引込口の保望         潮定用         (運結の場合、EBG)         (ED,ED t.ED a.         (その他単独の場合、ステンレス製または聲         小気に面する壁、スラ         少類定行うアスベス」         連材の内容	水 槽 類		1.0 0.6				Ĕ		を受けるものとする。		
上層階の定義 2-         中間階の定義 地町         水槽類には燃料小比         重要機器 (● 配         ・火         2) 設計用鉛直地震;         3) 設備機器の耐震;         版」 ((一財) 時         接地極の材料は次に。         接地の種類         ・共同接地         ・共同接地         ・A種         ・B種         ・C種         ・D種         ・高圧避雷器         ・交換機用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・運話引込口の保望         潮定用         (運結の場合、EBG)         (ED,ED t.ED a.         (その他単独の場合、ステンレス製または聲         小気に面する壁、スラ         少類定行うアスベス」         連材の内容	機器器	1.0	0.6 0.4	4		<ul> <li>◆ 本工事 ● 別途工事</li> </ul>	電 2 テ	レビ電波受信障害調査時期	※ 事前 ● 中間 ※ 事後		
中間階の定義地野 水槽類には燃料小比         重要機器(●配         ・火         2)設計用鉛直地震;         3)設備機器の耐震;         版」((一財)時         接地極の材料は次に。         接地極の材料は次に。         度地種         ・共同接地         ・共同接地         ・日	及び1階 防振支持の機器			─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─ ─			受 3 受	信する受信波及び地点数	中継局 波: 地点		
中間階の定義地野 水槽類には燃料小比         重要機器(●配         ・火         2)設計用鉛直地震;         3)設備機器の耐震;         版」((一財)時         接地極の材料は次に。         接地極の材料は次に。         度地種         ・共同接地         ・共同接地         ・日	水  槽  類	1.5	1.0 0.6		3 盛闪照明	前・後に設置する。	障		中継局 波: 地点		
中間階の定義地野 水槽類には燃料小比         重要機器(●配         ・火         2)設計用鉛直地震;         3)設備機器の耐震;         版」((一財)時         接地極の材料は次に。         接地極の材料は次に。         度地種         ・共同接地         ・共同接地         ・日			ト層 3 階 13階以上・上層 4 階	┘			調 4 報	告書提出部数	※ 事前 3部 ● 中間 部 ※ 事後	後 3部	
次槽類には燃料小社         重要機器()         重要機器()         2)設計用鉛直地震;         3)設備機器の耐震;         版」((一財)時         接地極の材料は次に。         接地の種類         ・共同接地         ・共同接地         ・日種         ・C種         ・日種         ・こ種         ・回種         ・高圧避雷器         ・交換機用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・運結の場合、EBE         ((正結の場合、EBE)         (三日、屋側の支持金物等         28 結露防止         ② アスベスト含有建材の処理	の定義 地階、1階を除く各階で上層階に該当し			5	┃ 1 交流無停電電源装置 ↓ (UPS)	停電補償時間(     分)	<u>a</u>				
26 接地極       重要機器 ( ● 配         26 接地極       2) 設計用鉛直地震;         26 接地極       法回接地         26 接地極       接地極の材料は次に。          接地の種類         ● 共同接地       ● 共同接地         ● A種       ● B種         ● C種       ● D種         ● 面信用       ● 通信用         ● 適信用       ● 通信用         ● 通信用       ● 通信用         ● 二回本の場合、       ステンレス製または参         ク気に面する壁、ステ       公共建築改修工事標型         処理を行うアスペス           連材の内容				電力貯蔵 設備		方式 (● 常時インバータ給電方式 ● ラインインタラクティブ方式 ● 常時商用給電方式 )	①機	器取付高			
<ul> <li>・火</li> <li>26 接地極</li> <li>27 医生、屋側の支持金物等</li> <li>28 結露防止</li> <li>29 アスペスト含有建材の処理</li> <li>(連結の場合、工会)</li> <li>(連結の場合、工会)</li> <li>(連結の場合、工会)</li> <li>(連結の場合、工会)</li> <li>(連結の場合、工会)</li> <li>(連結の場合、工会)</li> <li>(連結の場合、工会)</li> <li>(三日、上口)</li> <li>(三日、上口)</li> <li>(三日、上口)</li> <li>(三日、上口)</li> <li>(三日、上口)</li> <li>(三日、二日、二日、二日、二日、二日、二日、二日、二日、二日、二日、二日、二日、二日</li></ul>		"梅壮翠 。 古					機	器取付高は下記を標準とする。	。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使	用に支障がある場合は監督職員と協議する。	
2) 設計用鉛直地震力         26 接地極         27 屋上、屋側の支持金物等         28 結露防止         (2) 屋上、屋側の支持金物等         23 結露防止         (2) 屋上、屋側の支持金物等         23 結露防止         (2) アスベスト含有建材の処理         (2) 屋上、屋側の支持金物等         (2) 日本         (2) 屋山の支持金物等         (2) 日本	器 (● 配電盤 ● 非常用発電装置 ● 3				1 自家発電装置	運転時間 ( h) 系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 )		名 称	測点 取付高(mm)	名称測点	取付高(mm)
3)設備機器の耐震         版」((一財)時         接地極の材料は次に。         接地の種類         ・共同接地         ・共同接地         ・日種         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・通信用         ・現定用         (連結の場合、EB)         (目しま)         ・「日本         ・現合物         ・現合物         ・現合物         ・現合物         ・現合物         ・現会の支持金物等         28 結露防止         (望)アスペスト含有建材の処理         ・現村の内容         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・         ・	<ul> <li>● 火災報知受信機</li> <li>● 中央監視制御装</li> </ul>	重 ●通信総合打	盤 ● )		● ディーゼル発電装置	出力( kW) 配電盤外箱(● 有 ● 無)		取引用計器	地上~窓中心 1,800~2,000	表示盤 床上~中	心 天井高×0.9
26 接地極       版」((一財) 第         26 接地極       接地極の材料は次によ         接地の種類       共同接地         ● 共同接地       ● 共同接地         ● A種       ● B種         ● C種       ● C種         ● D種       ● 高圧避雷器         ● 交換機用       ● 通信用         ● 通信用       ● 通信用         ● 通信用       ● 通信用         ● 運       ● 電話引込口の保望         ● 測定用       (連結の場合、EBU         (ED.ED t.ED a.       (その他単独の場合、ステンレス製または聲         小気に面する壁、ステンレス製または聲       小気に面する壁、ステンム製または聲         処理を行うアスベスト       連材の内容	用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、	K平地震力と同時!	に働くものとする。	6	<ul> <li>● ガスエンジン発電装置</li> </ul>	│ 【保安装置( 重故障項目特記 ● 有   ● 無 )   外部用端子( ● 要   ● 不要 )		引込開閉器	地上~中心 1,800~2,200		1, 300
26 接地極       接地極の材料は次に。         接地の種類       ・共同接地         ・ 共同接地       ・ 共同接地         ・ 日種       ・ 日種         ・ 日種       ・ 日種         ・ 日種       ・ 日種         ・ 日種       ・ 日種         ・ 国信用       ・ 通信用         ・ 通信用       ・ 通信用         ・ 週定用       ・ (連結の場合、EBL)         ( 運結の場合、EBL)       ・ ( この他単独の場合、ステンレス製または数         ・ 28 結露防止       ・ ( シスペスト含有建材の処理         ( 運材の内容	機器の耐震支持及びアンカーボルトの許容耐力と	産定については、	「建築設備耐震設計・施工指針2014年	発	<ul> <li>ガスタービン発電装置</li> </ul>	減圧水槽及び初期注水槽の材質(●鋼板製 ● ステンレス鋼板製)	+			表 ベル、ブザー、チャイム パ	2, 300
接地の種類         ・共同接地         ・共同接地         ・A種         ・日種         ・C種         ・D種         ・高圧避雷器         ・交換機用         ・通信用         ・週定用         (注結の場合、EB(         (注結の場合、EB(         (目してもしたED a.         (その他単独の場合、ステンレス製または参         外気に面する壁、ステ         公共建築改修工事標型         処理を行うアスペス         連材の内容	((一財)日本建築センター)を参考にする。			電設							,
<ul> <li>・ 共同接地</li> <li>・ 共同接地</li> <li>・ 共同接地</li> <li>・ 4種</li> <li>・ 日種</li> <li>・ C種</li> <li>・ D種</li> <li>・ 高圧避雷器</li> <li>・ 交換機用</li> <li>・ 通信用</li> <li>・ 通信</li> <li>・ 通信</li></ul>	材料は次による。			備	● 熱併給発電装置	オイルタンク(● 地下 ● 屋内)		分電盤・OA盤・実験盤	床上~中心 1,500(上端1,900以下)	□ 受付押ボタン (一般) // // // // // // // // // // // // //	1, 300
<ul> <li>・ 共同接地</li> <li>・ 共同接地</li> <li>・ 共同接地</li> <li>・ 4種</li> <li>・ 日種</li> <li>・ C種</li> <li>・ D種</li> <li>・ 高圧避雷器</li> <li>・ 交換機用</li> <li>・ 通信用</li> <li>・ 通信</li> <li>・ 通信</li></ul>	接地の種類 記号	接地抵抗值	接地極	7	● 燃料電池発電装置	据付:機械設備工事標準図 ( ● 施工30、32 (タンク室無し) ● 施工31、33 (タンク室有り))		スイッチ	" 1, 300	電源箱 床上~下	端 300
<ul> <li>・ 共同接地</li> <li>・ 4種</li> <li>● 日種</li> <li>● C種</li> <li>● D種</li> <li>● 高圧避雷器</li> <li>● 交換機用</li> <li>● 通信用</li> <li>● 通信和</li> <li>● 通信和の内容</li> <li>□</li> </ul>		10Ω以下	 EB×3連-2組			燃料小出槽 ( ぷ):返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは通過形接点とする。	16	// (多機能トイレ)	" 1,100		
<ul> <li>A種</li> <li>B種</li> <li>C種</li> <li>D種</li> <li>高圧避雷器</li> <li>交換機用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>ステンレス製または 外気に面する壁、ステンレス製または 外気に面する壁、ステンレス製または 外気に面する壁、ステンレス製または 外気に面する壁、ステンレス製または 外気に面する壁、ステンレス製または 小気に面する壁、ステンレス製または 小気に面する壁、ステンレス製または 小気に面する壁、ステンレス製または 小気に面する壁、ステンレス製または 小気に面する壁、ステンレス製または 小気に面する壁、ステンレス製または 小気に面する壁、ステンレス製または 小気に面する壁、ステンレス製または 小気に面する壁、ステンレス</li> </ul>		10Ω以下	EB×3連-2組			材質 ( ● 鋼板製 ● ステンレス製 )		コンセント(一般)	<i>''</i> 300		
<ul> <li>● B種</li> <li>● C種</li> <li>● D種</li> <li>● D種</li> <li>● 面信用</li> <li>● 通信用</li> <li>● 通信用</li> <li>● 通信用</li> <li>● 通信用</li> <li>● 通信用</li> <li>● 電話引込口の保留</li> <li>● 測定用</li> <li>(連結の場合、EBS)</li> <li>(ED.ED t.ED a. (その他単独の場合、 ステンレス製または算 外気に面する壁、スモ 公共建築改修工事標準</li> <li>処理を行うアスベス</li> <li>■</li> </ul>		10Ω以下	EB×3連-2組			燃料油等 (● 灯油 ● 軽油 ● 重油 ● 燃料ガス ( ))	~ 冒	1 (和室)	<i>יי</i> 150	外部受付用インターホン(子機) 材	標準図による
<ul> <li> <ul> <li></li></ul></li></ul>						排気系統配管断熱材の厚さ ( mm) ぱい煙測定口 ( ● 設ける ● 設けない )		// (台上)	台上~中心 150	■ 壁付インターホン(上記以外) 床上~中	心 1,300
・ D種         ・ 面圧避雷器         ・ 交換機用         ・ 適信用         ・ 通信用         ・ 通信用         ・ 運話引込口の保望         ・ 測定用         (連結の場合、EB)         ((ED,EDt.EDa, (その他単独の場合、 ステンレス製または参 外気に面する壁、スランレス製または参 外気に面する壁、スランレス製または参 小気に面する壁、スランレス製または参         (2) 屋上、屋側の支持金物等         28 結露防止         (2) アスベスト含有建材の処理         (型材の内容		Ω以下	EB×2連-2組			排気ガスに含まれる窒素酸化物 ( 以下) 運転音 ( d B以下)		// (土間)	床上~中心 800~1,300		900
<ul> <li>高圧避雷器</li> <li>交換機用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>電話引込口の保留</li> <li>測定用</li> <li>(連結の場合、EB)</li> <li>(ED,ED t,ED a, (その他単独の場合、 ステンレス製または算</li> <li>28 結露防止</li> <li>(2) アスベスト含有建材の処理</li> <li>(2) アスベスト含有建材の処理</li> </ul>		10Ω以下	EB×3連-2組		2 太陽光発電装置	系統連系 ( ● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 )	0	// (車椅子用)	<i>"</i> 900	文 援 壁付押ボタン(多機能トイレ)	
<ul> <li>交換機用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>電話引込口の保望</li> <li>測定用</li> <li>(連結の場合、EBL (ED.ED t.ED a. (その他単独の場合、 ステンレス製または登 外気に面する壁、ステン 公共建築改修工事標型</li> <li>処理を行うアスベス</li> <li>建材の内容</li> </ul>	E D	100Ω以下	EB×1	_		ム な称最大出力( kW) 耐風速( m/s)	L K	「ブラケット(一般)	<i>"</i> 2, 100~2, 300	////////	300
<ul> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>電話引込口の保留</li> <li>測定用</li> <li>(連結の場合、EBU (ED,ED t,ED a, (その他単独の場合、 ステンレス製または範 外気に面する壁、スモ 公共建築改修工事標準 処理を行うアスベス</li> </ul>	·避雷器 ELH	10Ω以下	EB×3連-2組			パワーコンディショナ (相線式 V) 定格容量 (kW)	他	// (踊場)	<i>"</i> 2,000~2,500		
<ul> <li>通信用</li> <li>通信用</li> <li>電話引込口の保留</li> <li>測定用</li> <li>(連結の場合、EBI (ED.ED t.ED a. (その他単独の場合、 ステンレス製または参 外気に面する壁、スラ 公共建築改修工事標準 処理を行うアスペス</li> </ul>	機用 E t	Ω以下	EB×3連-1組								
・電話引込口の保留         ・測定用         (連結の場合、EBL)         (正都の場合、EBL)         (ED.ED t.ED a.         (ED.ED t.ED a.         (その他単独の場合、ステンレス製または第         28 結露防止         (2) アスベスト含有建材の処理         (空) アスベスト含有建材の処理         (空) アスベスト含有建材の処理	用 EAt	102以下	EB×3連-2組	11				" (鏡上)	鏡上端~中心 150		ـــــ
・電話引込口の保留         ・測定用         (連結の場合、EBL)         (正都の場合、EBL)         (ED.ED t.ED a.         (ED.ED t.ED a.         (その他単独の場合、ステンレス製または第         28 結露防止         (2) アスベスト含有建材の処理         (空) アスベスト含有建材の処理         (空) アスベスト含有建材の処理	用 EDt及びEDa	1002以下	EB×1	71		表示装置(●有 ● 無) 方式(※液晶 ● )				機器収容箱 天井下〜」     テ	
<ul> <li>測定用         <ul> <li>(連結の場合、EBに (ED.EDt.EDa. (その他単独の場合、 ステンレス製または算 外気に面する壁、スモ 公共建築改修工事標準 処理を行うアスベス</li> <li>28 結露防止</li> <li>29 アスベスト含有建材の処理</li> <li>29 アスベスト含有建材の処理</li> </ul> </li> </ul>		100Ω以下	EB×1	11	3 風力発電装置	系統連系 (● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 ) 定格出力 ( kW)		壁掛形制御盤	床上~中心 1,500(上端1,900以下)	レーテレビ端子 床上~中	-
(連結の場合、EB):         (連結の場合、EB):         (ED,ED t,ED a,         (その他単独の場合、         28 結露防止         (2) アスベスト含有建材の処理         (2) アスベスト含有建材の処理         (2) アスベスト含有建材の処理			EB×1	┥┝──			<u>1</u>	● 手元開閉器	" 1,500	共 パ (和室) パ	150
② 屋上、屋側の支持金物等       (ED.ED t.ED a.         ② 屋上、屋側の支持金物等       (その他単独の場合、ステンレス製または算         28 結露防止       外気に面する壁、ステンレス製または算         ③ アスベスト含有建材の処理       公共建築改修工事標準         処理を行うアスベス       建材の内容					1 交換装置	局線応答方式 ( ● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイヤルイン方式	t	操作スイッチ	" 1, 300		
② 屋上、屋側の支持金物等       (ED.ED t.ED a.         ② 屋上、屋側の支持金物等       (その他単独の場合、ステンレス製または算         28 結露防止       外気に面する壁、ステンレス製または算         ③ アスベスト含有建材の処理       公共建築改修工事標準         処理を行うアスベス       建材の内容		- 4 2 3				<ul> <li>● ダイレクトインダイヤル方式</li> <li>● ダイレクトインライン方式 )</li> </ul>					1, 500
② 屋上、屋側の支持金物等       (その他単独の場合、         28 結露防止       ステンレス製または載         ③ アスベスト含有建材の処理       小気に面する壁、ステンス         処理を行うアスベス       建材の内容	場合、EBはD=14 L=1500 または V			7		停電補償時間(    分)		端子盤	床上~下端 300	受信機・副受信機 床上〜操作	作部 800~1,500
② 屋上、屋側の支持金物等       ステンレス製または第         28 結露防止       外気に面する壁、スキ         ③ アスベスト含有建材の処理       公共建築改修工事標準         処理を行うアスベス       建材の内容	ED t,ED a,EL t,Eoの場合、EBはD=10	_=1000 ±	たは W=30 L=900 以上とす	<sup>る)</sup> 構	2 保安器用接地	※ 本工事 ● 別途工事			天井下~上端 200	火 機器収容箱 "	800~1,500
28 結露防止       外気に面する壁、ス         29 アスベスト含有建材の処理       公共建築改修工事標型         処理を行うアスベス       建材の内容	単独の場合、EBはD=14 L=1500 ま#		=1200とする)	交	3 壁付電話機との接続	<ul> <li>※ モジュラージャック ● 電話用プレート</li> </ul>		を 壁付アウトレット	床上~中心 300		
29       アスベスト含有建材の処理       公共建築改修工事標準         処理を行うアスベス       建材の内容	ス製または鋼材に溶融亜鉛メッキを施したものと	<b>Fる</b> 。		換	4 回線数		推	e	<u> </u>		- ,
処理を行うアスベス       建材の内容	する壁、スラブ等で打ちこみとなる位置ボックス	よ保温、結露防止	処理を行う。	備				" (和室)			~
処理を行うアスベス       建材の内容	改修工事標準仕様書(建築工事編) 9章 環境配	意改修工事 1節	石綿含有建材の除去工事による。		5 電話機	<ul> <li>● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台</li> </ul>				知 表示灯 "	200
 	うアスベスト含有建材の仕様等					<ul> <li>● デジタルコードレス電話機 台</li> <li>● IP電話機 台</li> </ul>		壁掛形親時計	床上~中心 1,500(上限1,900以下)		
	建材の内容・箇所         仕様等		処理を行う範囲	ור	6 電話機への配線	卓上電話機1台につき次のものを見込む。		子時計	"    天井高×0.9	ガ ガス漏れ中継器 天井下~中	中心 300
						● ボタン電話機 (● EM-BTIEE 0.4-2P ● ) (※ 15 m ● )	Ē			ス検知器(都市ガス) 天井下~7	下端 300
						● 内線電話機 ( ● EM-TIEF 0.65-2C ● TIVF 0.65-2C ) ( ※ 1 5 m ● )	した	壁掛形スピーカ	床上~中心 天井高×0.9	検 " (LPガス) 床上〜上	.端 300
※ 県有施設の石綿」	I	7 24 7 + + +	+7+0++7	J		● 多機能電話機 ( ● EM-BTIEE 0.4-2P ● ) ( ※ 15 m ● )	芦	壁付アッテネータ	<i>"</i> 1, 300	知	
	<u> </u>					● I P 電話機 ( ● EM-UTP 0.5-4P ● )(※ 1 5 m ● )					
	施設の石綿除去等に係る施工業者の登録制度によ			=			(2) I	事のため送電線及び配電線の3	近くで作業するときは、事前に中国電力に連絡	し、爭砹防止に努めるものとする。	
関する法律、石綱	署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労	5止条例等の関係 <sup>3</sup>	法令に基づいて行う。		 1 マルチサイン装置		I				
● 施工調査(分析)		τ <b>う</b> 。		8	2 出退表示装置	1/2 - 2/2 + 4 / 1 ( ● 設ける ● といない / 1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	Ⅲ. 機	材			
分析方法はJI	署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労	くト含有率測定方	法」による。	信	- □ 些 公 小 衣 但				面に仕様等が明記してあるものを除き、原則と	して標準仕様書に規定するもの及び(一社)	公共建築協会発行0
<ul> <li>アスベスト粉じ</li> </ul>	署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労 る法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害			報		呼出機能(● 有 ● 無)     方式(● 発光ダイオード ● 液晶 ● )	築材料·	設備機材等品質性能評価事業	設備機材等評価名簿」による。		
(測定時期:	署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労 る法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害 調査(分析によるアスベスト含有建材の調査)を		測定点: )	谷示設	3 時刻表示装置	親時計 (● 壁掛形 回線 ● ラック形 回線 )		、盤類は上記によるほか以下(			/鳥取
	署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労 る法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害 調査(分析によるアスベスト含有建材の調査)を 方法はJISA 1481「建材製品中のアスベ ベスト粉じん濃度測定を行う。	+5	//////////////////////////////////////	備		太陽電池式屋外時計( 点灯時間 h 点灯保証日数 日 )		、 盗殺は工能によるはかめ下で 永井電機工業所	の表題未有とする。 ( 有平木電機	帝 業	令和5
	署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労 る法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害 調査(分析によるアスベスト含有建材の調査)を 方法はJISA 1481「建材製品中のアスペ ベスト粉じん濃度測定を行う。  定時期: 測定場所:	1:01.0	▲ ① 松下 / 恋歩 チ 叶 ↓ 上 つ								C ⊔ז∧ נד 12301
	署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労 る法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害 調査(分析によるアスペスト含有建材の調査)を 方法はJISA 1481「建材製品中のアスペ ペスト粉じん濃度測定を行う。 定時期: 測定場所: 設備(洗眼、うがいの設備)及び更衣設備等を設		への材しん飛散を防止する。	9	1 プロジェクタ	光出力(● Ⅰ形 ● Ⅱ形 ● Ⅲ形) 解像度(● Α形 ● Β形 ● С形)		林制電衛		・トメーション	中部環境
対象箇所(	署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労 る法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害 調査(分析によるアスベスト含有建材の調査)を 方法はJISA 1481「建材製品中のアスベ ベスト粉じん濃度測定を行う。 に時期: 測定場所: 設備(洗眼、うがいの設備)及び更衣設備等を設 場の養生として、処理場所をプラスティックシー			映像音響		コントラスト比(● X形 ● Y形)	勝	英産業㈱	(有)増岡電機	製作所	局
	署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労 る法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害 調査(分析によるアスベスト含有建材の調査)を 方法はJISA 1481「建材製品中のアスベ ベスト粉じん濃度測定を行う。 に時期: 測定場所: 設備(洗眼、うがいの設備)及び更衣設備等を設 場の養生として、処理場所をプラスティックシー			設備							
	<ul> <li>署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労る法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害</li> <li>調査(分析によるアスベスト含有建材の調査)を</li> <li>方法はJISA1481「建材製品中のアスベベスト粉じん濃度測定を行う。</li> <li>1定時期: 測定場所:</li> <li>設備(洗眼、うがいの設備)及び更衣設備等を設 場の養生として、処理場所をプラスティックシー</li> <li>箇所())</li> </ul>	ト等で囲い、外部・			•			工事名称 🛓		佐て市 (雨乍乱)	図面
	<ul> <li>署その他への手続きは、同仕様書によるほか、労る法律、石綿障害予防規則、鳥取県石綿健康被害</li> <li>調査(分析によるアスベスト含有建材の調査)を</li> <li>方法はJISA1481「建材製品中のアスベベスト粉じん濃度測定を行う。</li> <li>1定時期: 測定場所:</li> <li>設備(洗眼、うがいの設備)及び更衣設備等を設 場の養生として、処理場所をプラスティックシー</li> <li>箇所())</li> </ul>	ト等で囲い、外部	建築設備設計事務所	級建築士	- 事務所 鳥取県知事登録	承認     管理技術者     担当     作図     縮尺	NS		<b>戈培漁業センターサザエ生産棟改</b>	修上争(電式設備)	E-





P-L 結線図 (改修後)			1 Ø 3W	ビクルより 210/105V VT60sq ・						P-L 結線図 (改修前)					キュービ カルよ り 1 夕 3W 210/105V CVT60sq <b>2</b>		
負荷容量 (VA)	負荷名称	回路番号		MCCB3P 100/75	回路番号	負荷名称	負荷容量 (VA)					負荷容量 (VA) 負	荷名称  回路	番号	MCCB3P 100/75	回路番号 負荷名称	东 負荷名 (VA
				MCCB2P30A		温度制御盤 						     			200V		
393.2	╡ ¦ サザエ棟電灯① !			ELCB2P20A		       卅 ँェ棟電灯② !	393. 2					1,200	:棟電灯① ¦		<×	<u>▲</u>	J2   80
	┤ ╎ サザェ棟電灯③ ╵			ELCB2P20A			786.4					 1, 200   ## <sup>*</sup> I		ELUDZEZU	A ELCB2P20A		45   1,6
393. 2	┤ ¦ サザェ棟電灯⑥			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		リモコントランス						1, 200 ¦ サザュ		ELGBZPZG	A MCCB2P20A		
259.0	□ 飼料培養室	101	ELCB2P20A	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	+ 102		336.6						夸管理索 !	ELCB2P20	A ELCB2P20A	├┤ 親貝養成3 ┤ 102 ↓排卵幼生管3	安 !
	ブロアー室			ELCB2P20A								1, 150 7	* 07-室   10	ELCB2P20	A ELCB2P20A	102 排卵幼生管3   *ンプ室   #シプ室 	電灯 1,6
2, 000	サザェ棟西側	221		ELCB2P20A	222	サザェ棟西側	2, 000					* 1	ラ─室電灯 ¦ 予備	MCCB2P2C	1		
	<b>1-9-</b> 飼育管理室	201	ELCB2P20A	ELCB2P20A	ļ	<b>Ŀ-タ-</b> サザェ棟西側	200. 0					file 500 命	育管理室 科培養室 20	ELCB2P20	A ELCB2P20A		20
+			ELCB2P20A	ELCB2P20A	+									FL CB2P20	A FLCB2P20A	┣┃ ┃ 204 ┃ <sup>サザェ棟西(</sup>	
			ELCB2P20A	ELCB2P20A									 ⊥棟東側 !	ELCB2P20	A ELCB2P20A	+	
	コンセント ④ ザ <sup>*</sup> ェ棟東側		ELCB2P20A	ELCB2P20A		コンセント 5 排卵幼生管理室		Λ				200 	20 エ棟東側 oo	ELCB2P20	A ELCB2P20A	 206    排卵幼生管3	 理室 ·
	コンセント ⑥ 排卵幼生管理室	1 1	ELCB2P20A 200	ELCB2P20A		コンセント 排卵幼生管理室						排卵丝	力生管理室	ELCB2P20	A ELCB2P20A	排卵幼生管	40
2, 000	非卵幼生管理室 上-タ-	203		EL OBODOON	210	UV滅菌機	240. 0	注記				עב 100	ッシュロジェー 20 セント ① 20 动生管理室 01	ELCB2P20		210 באלעד (2	
240. 0	UV滅菌機	211	ELCB2P20A	MCCB2P20A	F		300.0	1.改修内容は下記の通りとする。				עב 200.0	セント ③ 21 17-室	ELCB2P20		212 コンセント トーーーーーーーーーーー	
	親貝養成室北側		MOOPODOOA	MCCB2P20A		排卵幼生管理室 コンセント		回路番号221・222 ・MCCB2P20A(100V)×2→ELCB2P20A(20	0V) × 2			300.0 親貝	養成室北側 21 コンセント			+	
     	排卵幼生室 天井コンセント	215		muudzrzuk		│ 予備 		<ul> <li>・電圧変更に伴う取出し部の改修</li> <li>回路番号209~211</li> </ul>				· 排9 · 天	№幼生室 21 井コンセント 4	5			       
			IE8sqx	2			ı	回路备号209~211 • ELCB2P20A(100V) × 3→ELCB2P20A(20	0V) × 3						非常用発電機より		
				•				<ul> <li>・電圧変更に伴う取出し部の改修</li> <li>2.実線は改修箇所、破線は既設のまま</li> </ul>	まを示す。						1φ3W 210/105V GAC CVT14sq		
2, 000	親貝養成室南側 ヒーター	223 -	× 200	2000	224	親貝養成室南側 ヒーター	2,000	3. 改修する(変更含む)開閉器の負荷:		こと。							
2, 000	親貝養成室南側 ヒーター	225 -	X20	2000	226	親貝養成室南側 ヒーター	2,000	4. 既設の設備を十分調査の上、施工 		う調整すること。		負荷容量 (VA) 負	荷名称 回路	番号	MCCB3P 50/30	回路番号 負荷名称	东 負荷和
				20A(HB) X4 丁盤 結線図 既製品(科	樹脂製・横型	■ )、参考サイズ:W22	5 • H145 • D53						P – 2	MCCB2P20	A200V		
						 ※P-L盤の横	」 に増設すること。					600 <sup> </sup> <del>"</del> "	▲ 東通路電灯 <sup> </sup>	ELCB2P20	A ELCB2P20A		室
				20 (E) 14 L 11								ا ا		ELCB2P20	A ELCB2P20A	<u> </u>     - <sup>*</sup> − <sup>*</sup> − <sup>*</sup> − <sup>*</sup>	電灯 ! 
			1 Ø 3W	発電機より 210/105V GAC CVT14sq								רא א ייש 	*室電灯 	MCCB2P20	A MCCB2P20A		
													I		<××		1
負荷容量	負荷名称	回路番号	,	X MCCB3P 50/30	回路番号	負荷名称	負荷容量										
(VA)	予備		MCCB2P20A	DV			(VA)										
c00 1	」 │ │ │ <sup>─</sup> <sup>─</sup> <sup>─</sup> <sup>─</sup> <sup>─</sup> <sup>─</sup> <sup>─</sup>		ELCB2P20A	ELCB2P20A		   	+										
1	1		ELCB2P20A	ELCB2P20A		I 助科培養主 I ボイラー室 電灯  =	- 100.0 1 										
	1		MCCB2P20A	MCCB2P20A		リナコントフンX											
I	\$142197	F     _Ld	·····	**	 L	」 ア傭 」 」											
			<u>ہ</u>	⊛建築 <b>士事務</b> 所╱建≸	遊設備設計	事務所			承認 管理技術者	担当作	回 縮 尺			<u>۴</u>			
					lectrical Engine	デーンクリバー ers 管 7+1		鳥取県知事登録 第 03-1014 号 也 一級建築士登録 第 366130 号 郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号	田角		小西之前	NS		<u></u>	ンターサザエ生産棟d 		
							未起佣工 田村芯	ω, 建来取佣工豆球 弗 ΔὄΓΖ⁻/UUINI 亏	H			2024. 3		電灯動力盤	P-L結線図(1)(改修前	」•	

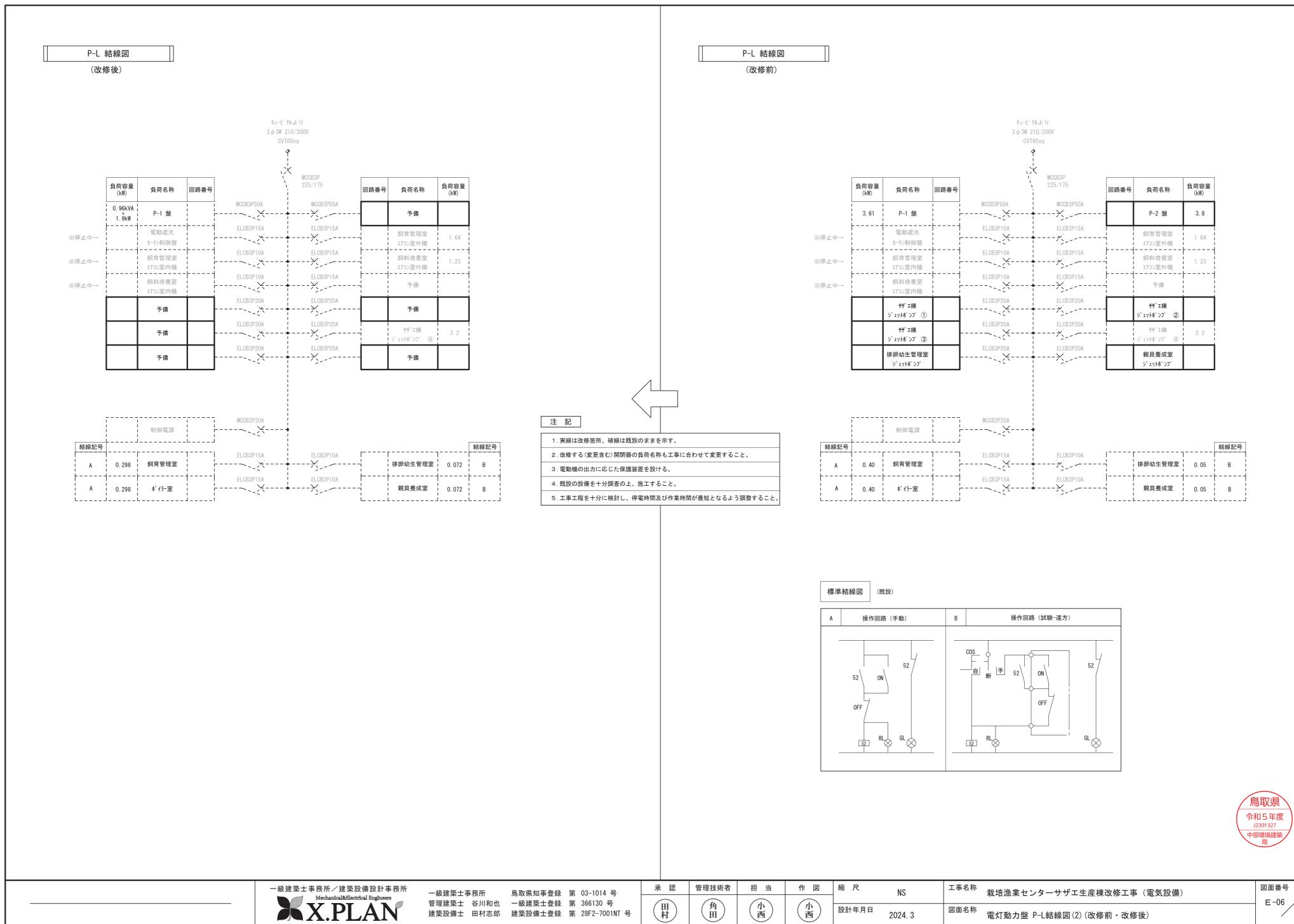
負荷容量				MCCB3P 100/75			負荷容量
Q IFI 1 ± (VA)	負荷名称	回路番号			回路番号	負荷名称	(VA)
				MCCB2P30A		温度制御盤	     
1, 200	++,□ 1棟電灯①		ELCB2P20A	ELCB2P20A	+ 	 	 800
1, 200	サザェ棟電灯③		ELCB2P20A	ELCB2P20A	+ 	 サザエ棟電灯④⑤	1, 600
1, 200			ELCB2P20A	MCCB2P20A	+ 	リモコントランス	 
450	6月管理室 6月管理室 6月料培養室 1↓110-室 電灯	101	ELCB2P20A	ELCB2P20A	+ 	親貝養成室 耕卵幼生管理室 ポンプ室 電灯	750
1, 150		   103	ELCB2P20A	ELCB2P20A			1,600
	予備		MCCB2P20A	MCCB2P20A		予備	
500	飼育管理室 飼料培養室 ボイラー室コンセント	201	ELCB2P20A	ELCB2P20A	202	ザ <sup>*</sup> ェ棟西側 コンセント ①	200
200	サ <sup>*</sup> ェ棟西側 コンセント ②	203	ELCB2P20A	ELCB2P20A		ザ <sup>*</sup> ェ棟西側 コンセント ①	200
200	ザ <sup>*</sup> ェ棟東側 コンセント ④	205	ELCB2P20A	ELCB2P20A	206	ザ <sup>*</sup> ェ棟東側 コンセント ⑤	200
200	ザ <sup>゛</sup> ェ棟東側 コンセント ⑥	207	ELCB2P20A	ELCB2P20A	208	排卵幼生管理室 コンセント	400
100	排卵幼生管理室 コンセント ①	209	ELCB2P20A	ELCB2P20A	210	排卵幼生管理室 コンセント ②	100
200. 0	排卵幼生管理室 コンセント ③	211	ELCB2P20A	ELCB2P20A	212	親貝養成室南側 コンセント	300
300. 0	7 <sup>°</sup> ロ7-室 親貝養成室北側 コンセント	213	ELCB2P20A	MCCB2P20A	214	排卵幼生管理室 コンセント	     
	排卵幼生室	215	MCCB2P20A	MCCB2P20A	+ 	<b></b> 予備	⊦ ¦

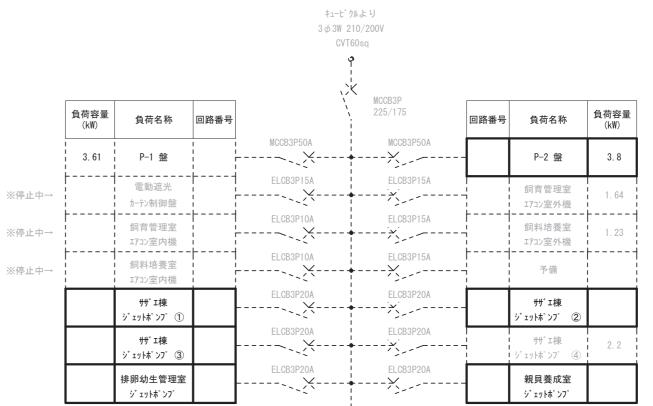




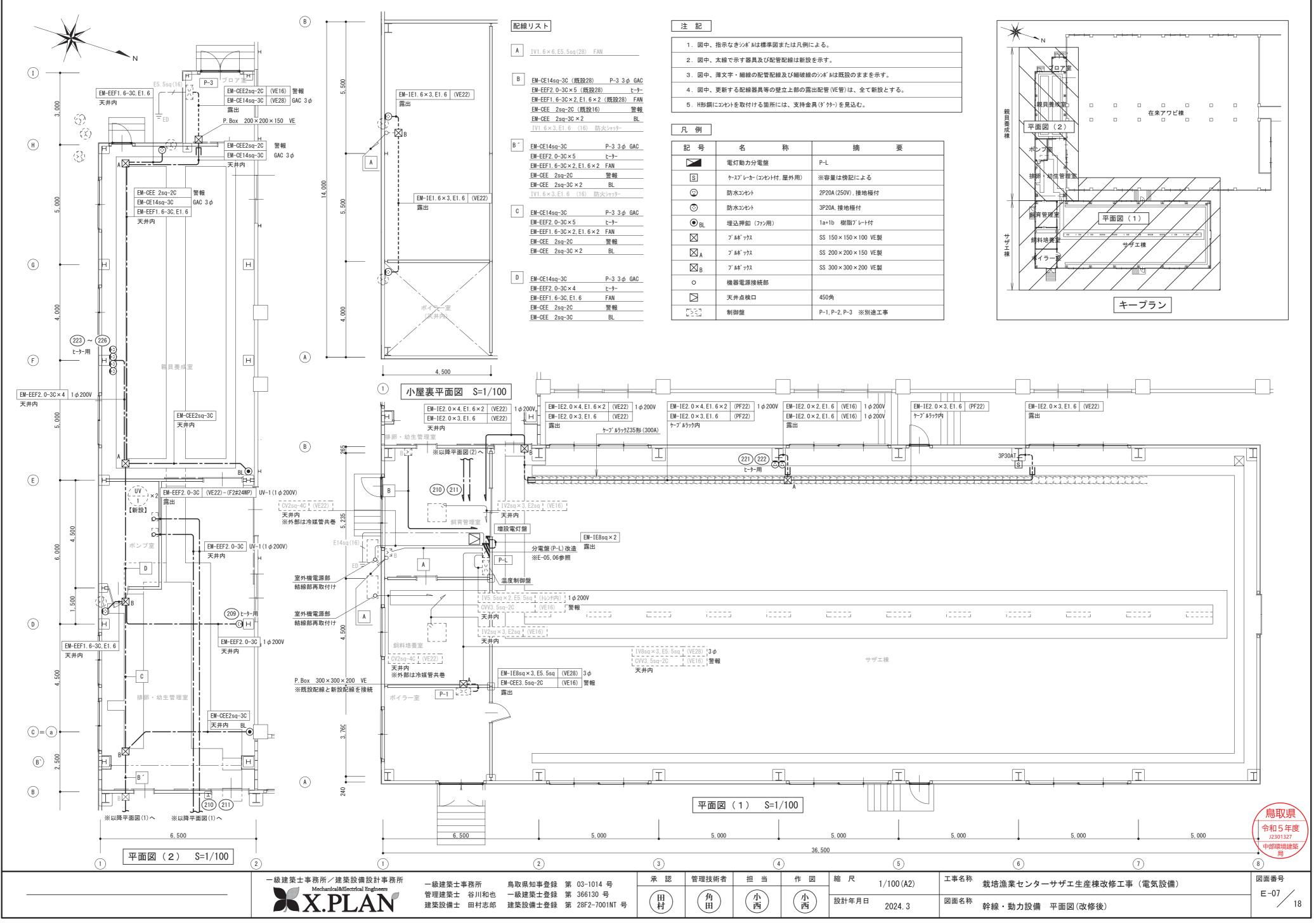
				,×	MCCB3P	_		
負荷容量 (VA)	負荷名称	回路番号			50/30	回路番号	負荷名称	負荷容量 (VA)
	P – 2		MCCB2P20A	2001				
600	₩ <sup>゙</sup> エ棟通路電灯		ELCB2P20A		ELCB2P20A	     	□	300
500	親貝養成室 排卵幼生管理室 ポンプ室 電灯	     	ELCB2P20A		ELCB2P20A	     	リモコントランス	
	<u> </u>	     	MCCB2P20A	   	MCCB2P20A	       	予備	



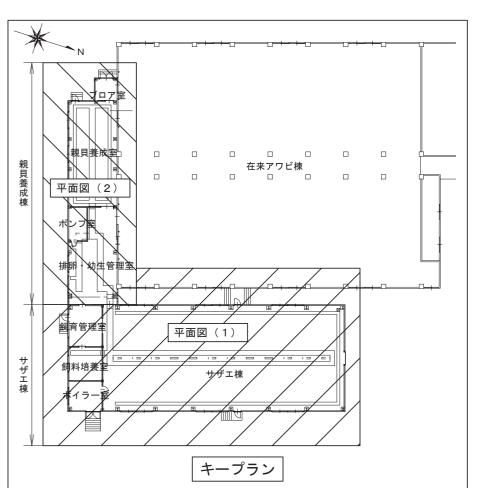




管理技術者	担当	作図	縮尺	NS	工事名称	栽培漁業センターサザエ生産棟改修工事(電気設備)	図面番号
角田	小西	小西	設計年月日	2024. 3	図面名称	電灯動力盤 P-L結線図(2)(改修前・改修後)	E-06



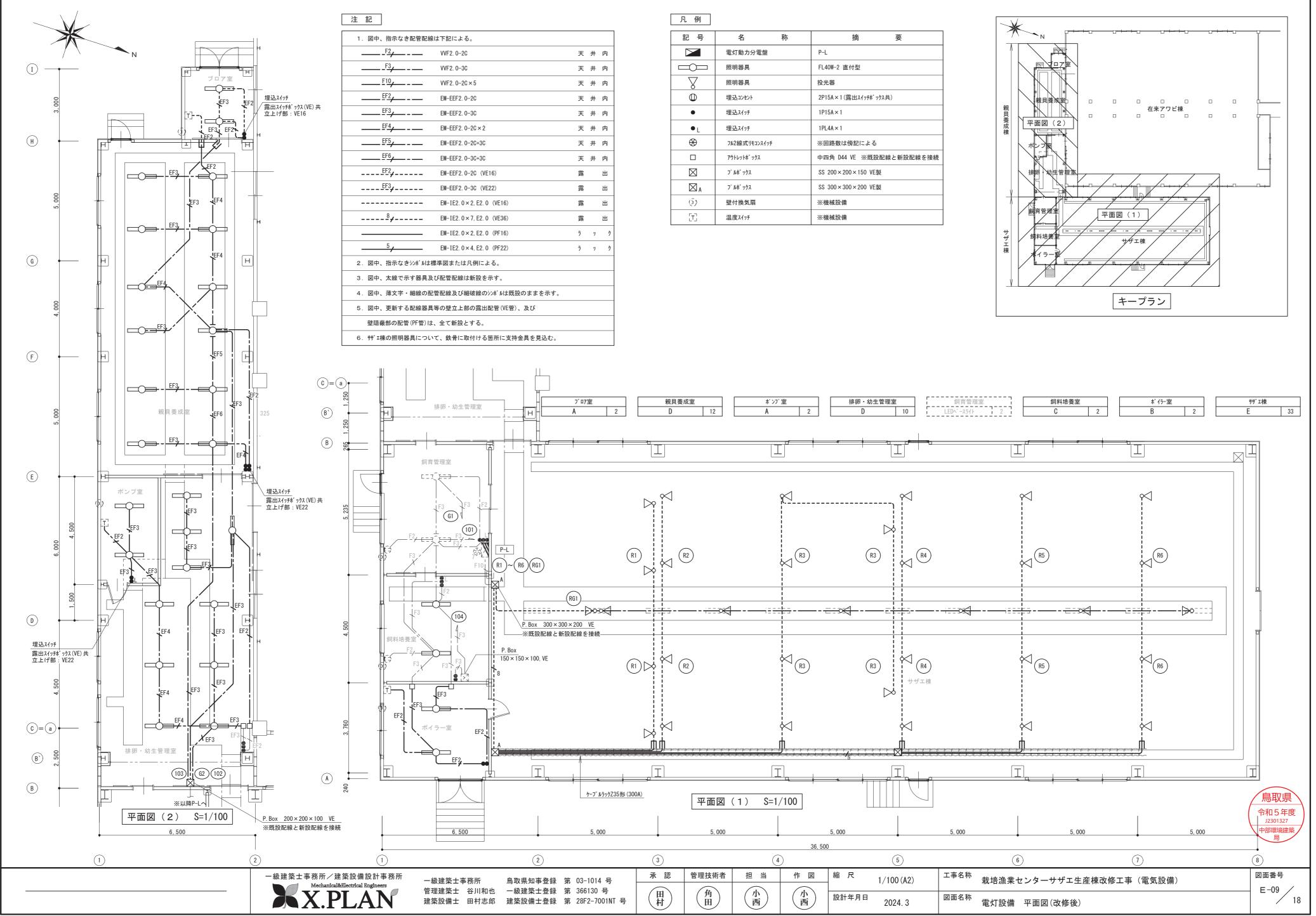
	名	称	摘要	
	電灯動力分電	盤	P-L	
	ケースフ゛レーカー(コ	ンセント付,屋外用)	※容量は傍記による	
	防水コンセント		2P20A(250V),接地極付	
	防水コンセント		3P20A, 接地極付	
-	埋込押釦(ファ	)	1a+1b 樹脂プレート付	
	フ゜ルホ゛ックス		SS 150×150×100 VE製	
	フ゜ルホ゛ックス		SS 200×200×150 VE製	
	フ゜ルホ゛ックス		SS 300×300×200 VE製	
	機器電源接続	部		
	天井点検口		450角	
	制御盤		P-1, P-2, P-3 ※別途工事	



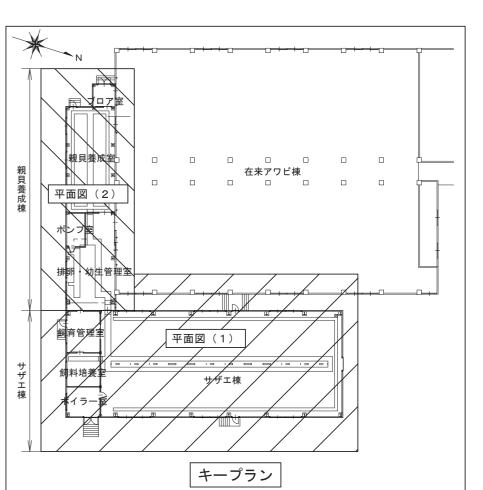
	照明器具参考姿図			
Γ	A LED^、-スライト 直付型	B LEDベースライト 直付型	C LED^゙-スライト 直付型	D LEDベースライト 直付型 反射笠付型 防湿型・防雨型
				耐重塩害仕様 - 一般タイプ、67801mタイプ 消費電力43.0W、定格出力型、電圧100~242V 本体: ステンレス 防湿型・防雨型ライトパー:ボリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率90%) IP23防湿型、昼白色(5000K)、Ra83
	LSS9-4-37	LSS9-4-48	LSS9-4-65	
	E LED 水銀灯400形相当			
	<image/> <image/> <image/> <section-header><section-header><section-header><section-header><text><text><text><text></text></text></text></text></section-header></section-header></section-header></section-header>			
				=注記= 1. 図中、形状・仕様等は参考とする。 2. 消費電力は、JIS C 8105-3 に依る。
	ー級建築士事務所/建築設備設計事務所 Mechanical&Electrical Engineers	一級建築士事務所    鳥取県知事登録 第 03-1014 号 管理建築士 谷川和也  一級建築士登録 第 366130 号	承認     管理技術者     担当     作図     縮尺	NS <sup>工事名称</sup> 栽培漁業センターサザエ生産棟改
	Mechanical@Electrical Engineers X.PLAN	官理建築士 谷川和也 一級建築士登録 第 300130 号 建築設備士 田村志郎 建築設備士登録 第 28F2-7001NT 号	田村 角田 小西 設計年月	B 2024.3 図面名称 照明器具参考姿図(改修後)

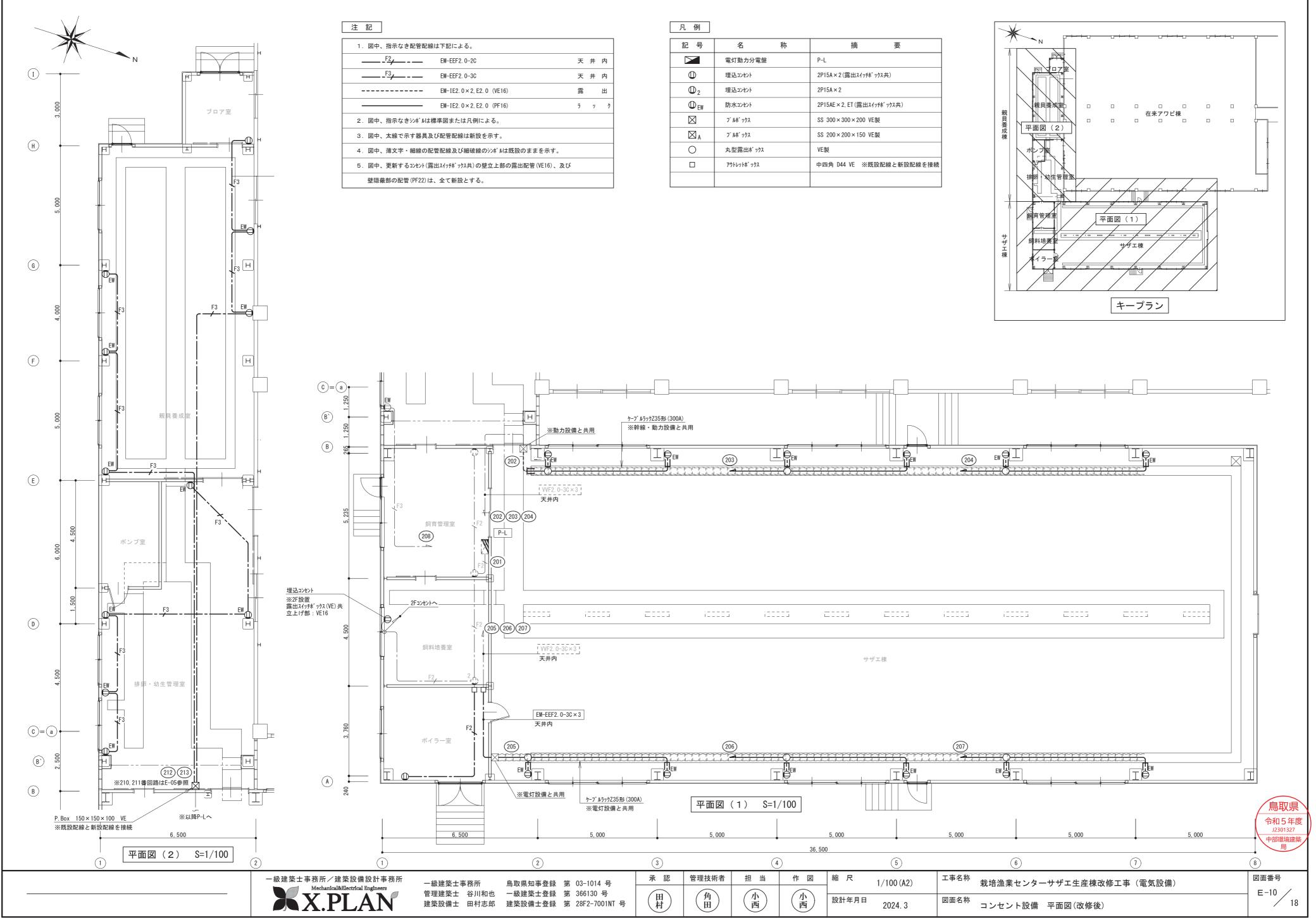


管理技術者	担当	作図	縮尺	NS	工事名称	栽培漁業センターサザエ生産棟改修工事(電気設備)	図面番号
角田	小西	小西		2024. 3	図面名称	照明器具参考姿図(改修後)	E-08

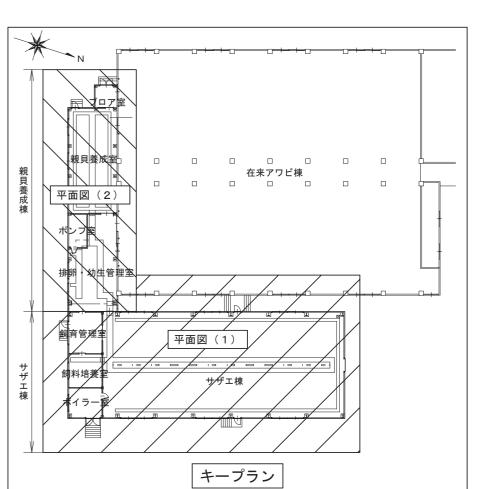


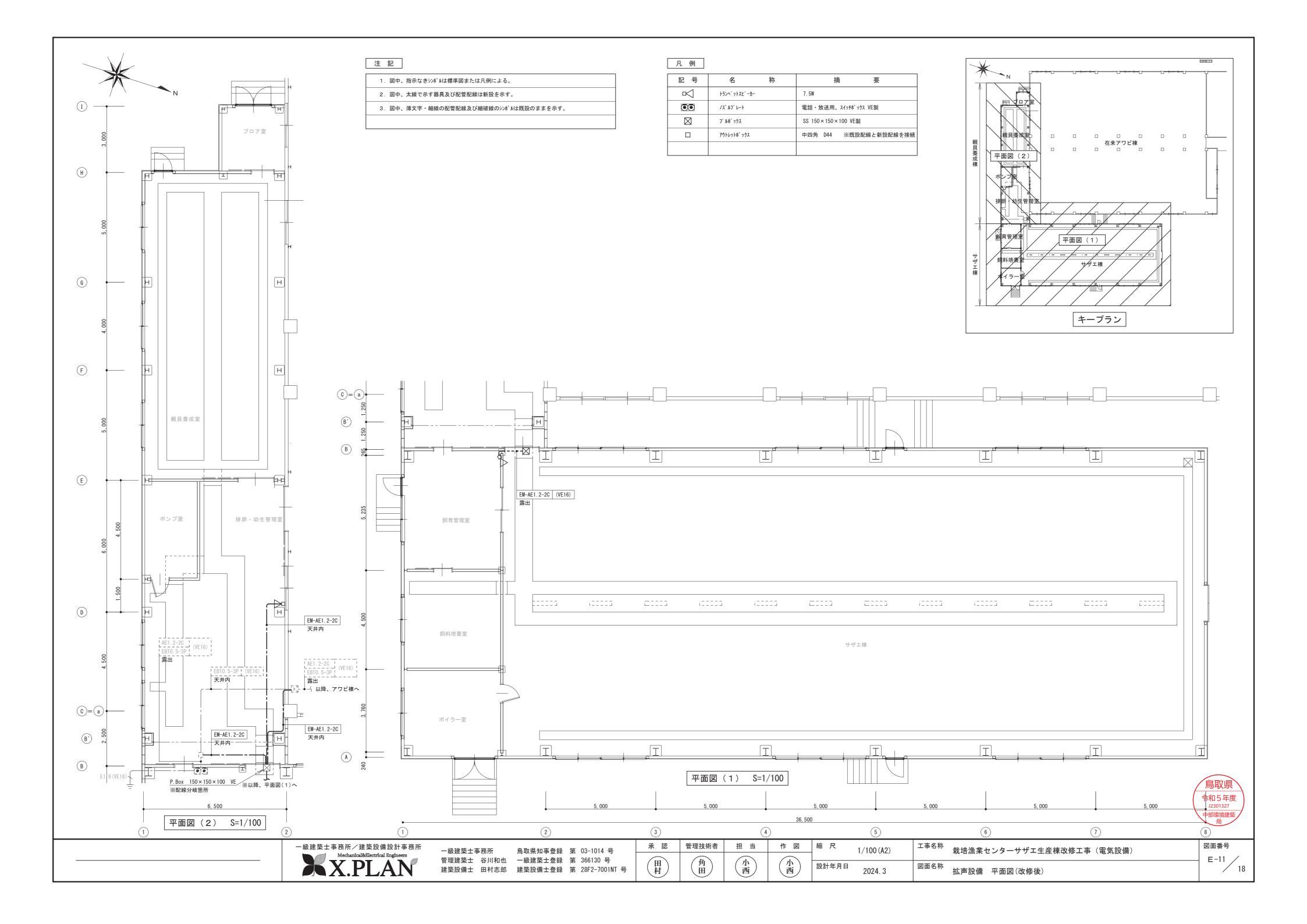
7	名称	摘    要
	電灯動力分電盤	P-L
	照明器具	FL40W-2 直付型
	照明器具	投光器
	埋込コンセント	2P15A×1(露出スイッチボックス共)
	埋込スイッチ	1P15A×1
	埋込スイッチ	1PL4A×1
	フル2線式リモコンスイッチ	※回路数は傍記による
	アウトレットホ゛ックス	中四角 D44 VE ※既設配線と新設配線を接続
	ጋ° ルホ゛ックス	SS 200×200×150 VE製
4	ጋ° ルホ゛ックス	SS 300×300×200 VE製
	壁付換気扇	※機械設備
	温度スイッチ	※機械設備
	-	•

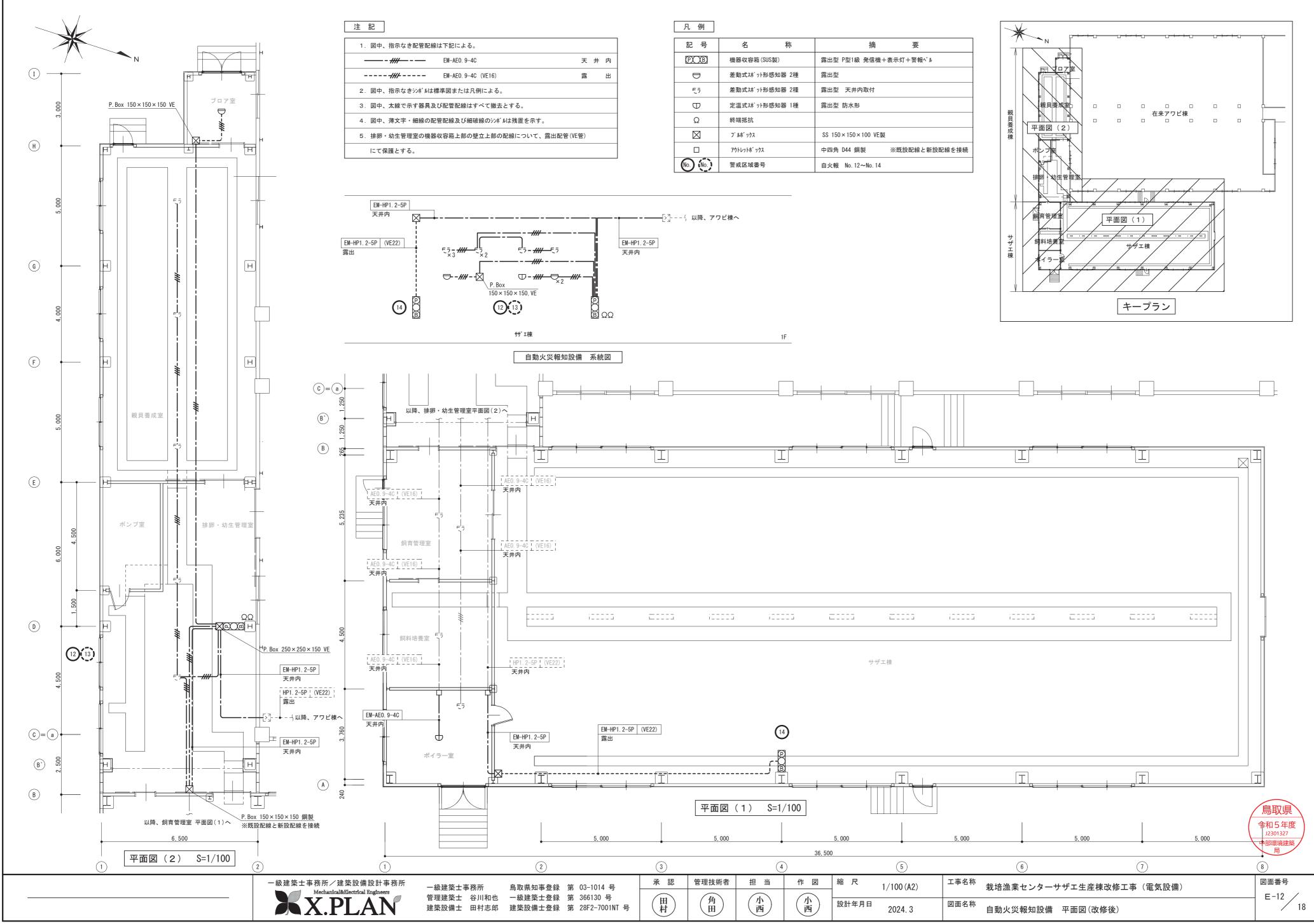




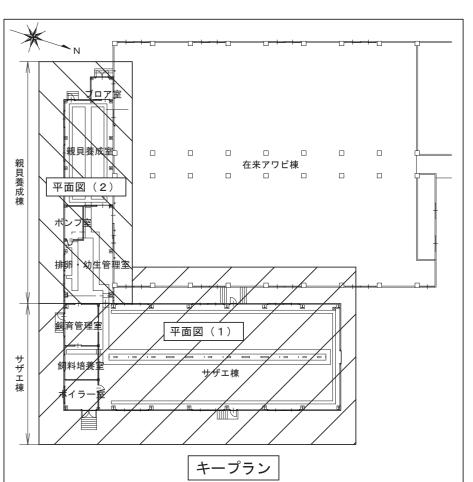
17	名	称	摘    要
	電灯動力分電盤		P-L
	埋込コンセント		2P15A×2(露出スイッチボックス共)
	埋込コンセント		2P15A × 2
N	防水コンセント		2P15AE×2, ET (露出スイッチボックス共)
	フ゜ルホ゛ックス		SS 300×300×200 VE製
	フ゜ルホ゛ックス		SS 200×200×150 VE製
	丸型露出ボックス		VE製
	ፖሳኑレットホ゛ックス		中四角 D44 VE ※既設配線と新設配線を接続

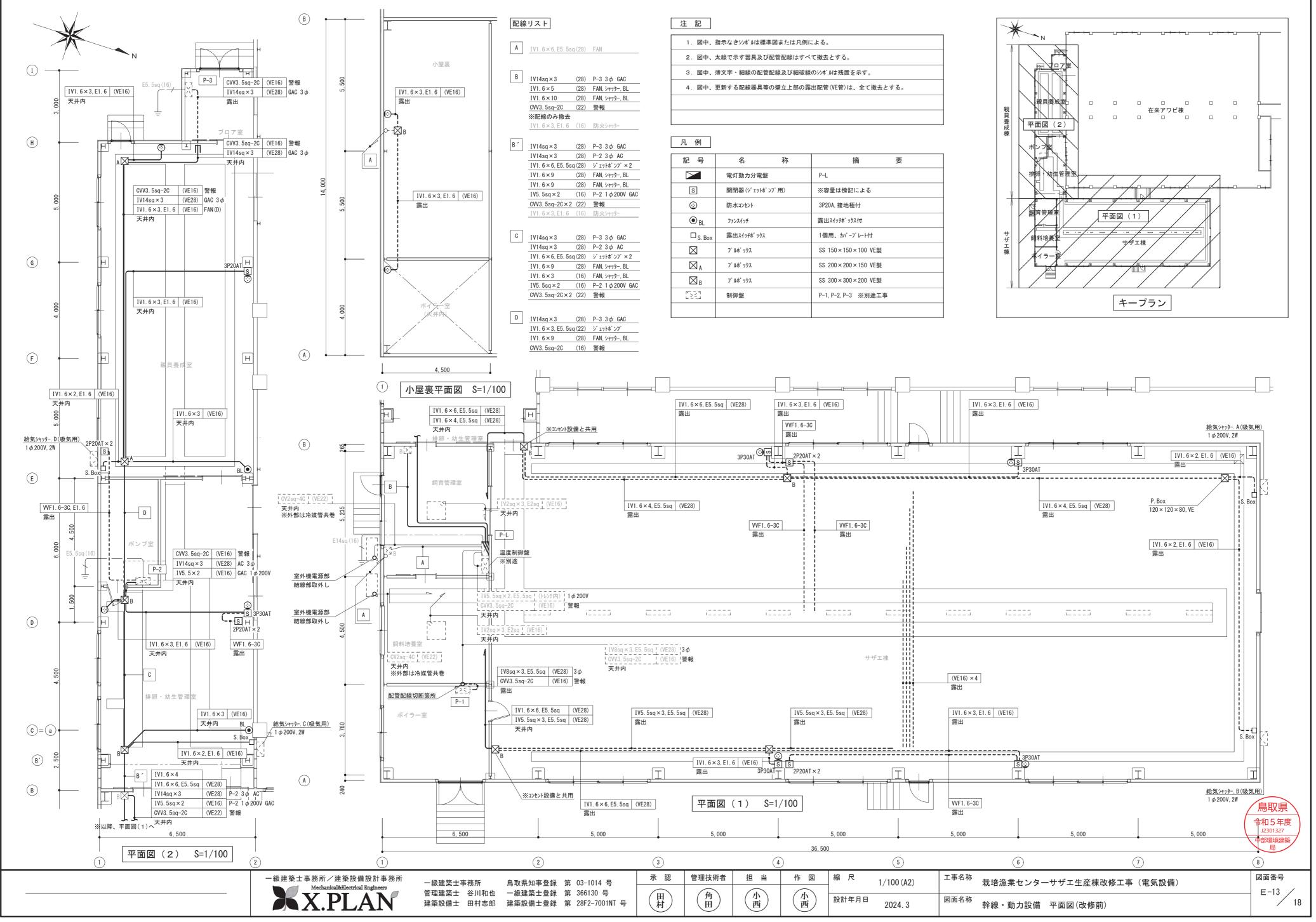


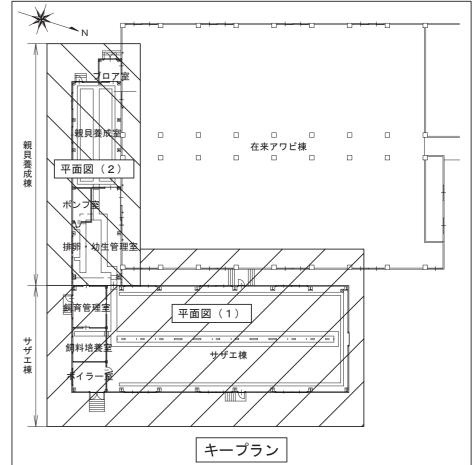




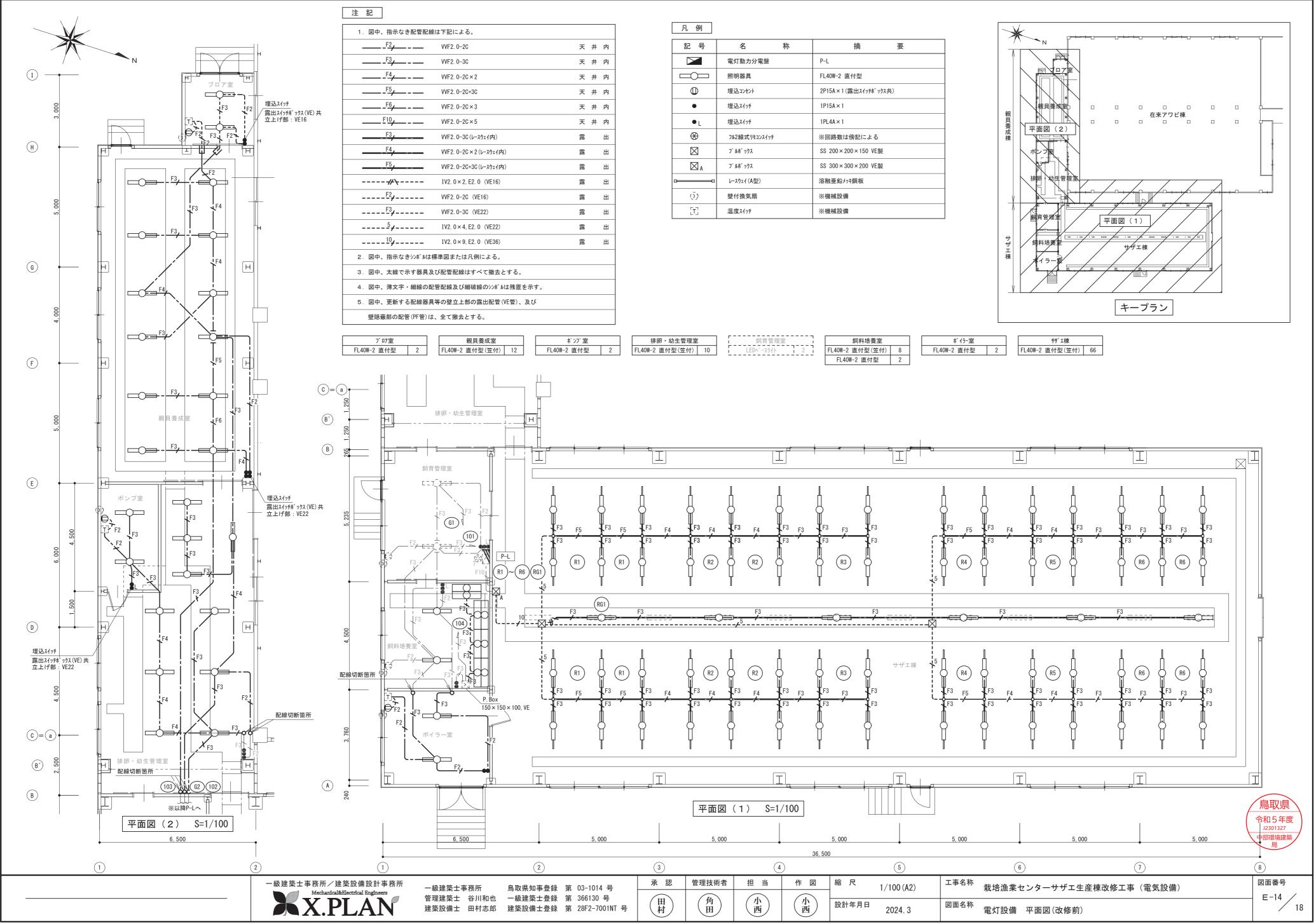
J			
- F	名	称	摘    要
	機器収容箱(S	US製)	露出型 P型1級 発信機+表示灯+警報ベル
	差動式スポットヲ	彡感知器 2種	露出型
	差動式スポットヲ	珍感知器 2種	露出型 天井内取付
	定温式スポットヲ	V感知器 1種	露出型 防水形
	終端抵抗		
	プルホ゛ックス		SS 150×150×100 VE製
	<u></u> ምዕትレットホ <sup>®</sup> ックス		中四角 D44 鋼製 ※既設配線と新設配線を接続
0.)	警戒区域番号		自火報 No. 12~No. 14



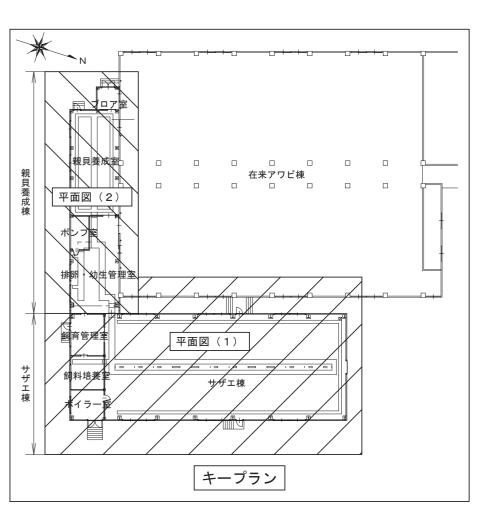


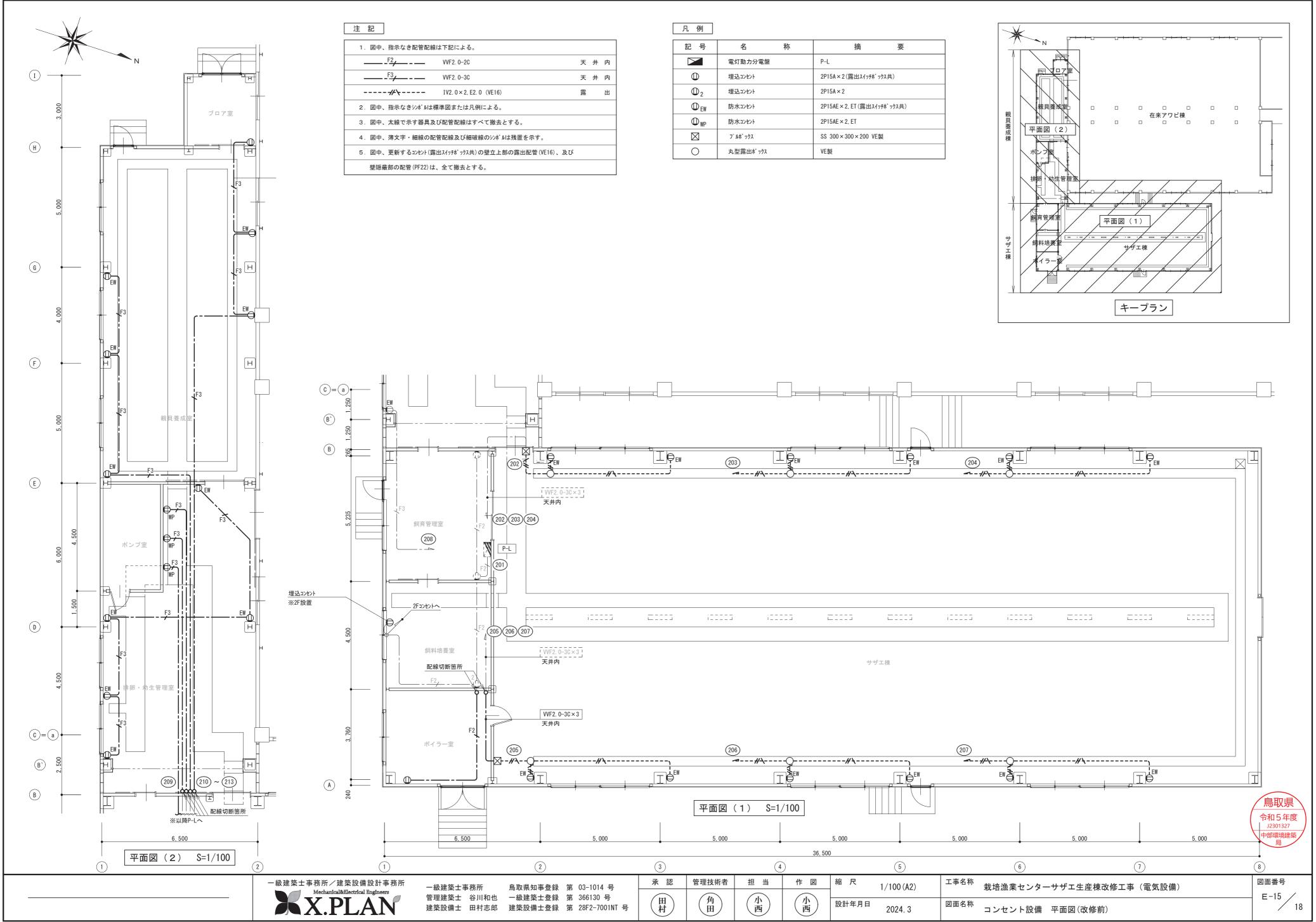


1	名	称	摘	要
	電灯動力分電	设	P-L	
	開閉器(ジェットオ	* ンプ用)	※容量は傍記による	
	防水コンセント		3P20A, 接地極付	
L	ファンスイッチ		露出スイッチボックス付	
Box	露出スイッチボックス	ξ	1個用、カバープレート付	
	フ゜ルホ゛ックス		SS 150×150×100 VE製	
	フ゜ルホ゛ックス		SS 200×200×150 VE製	
	フ゜ルホ゛ックス		SS 300×300×200 VE製	
	制御盤		P-1, P-2, P-3 ※別途工事	

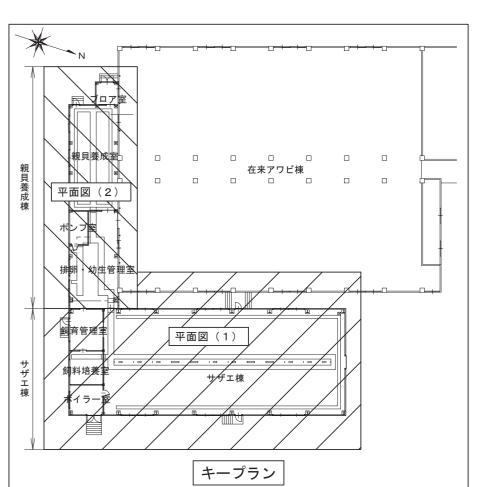


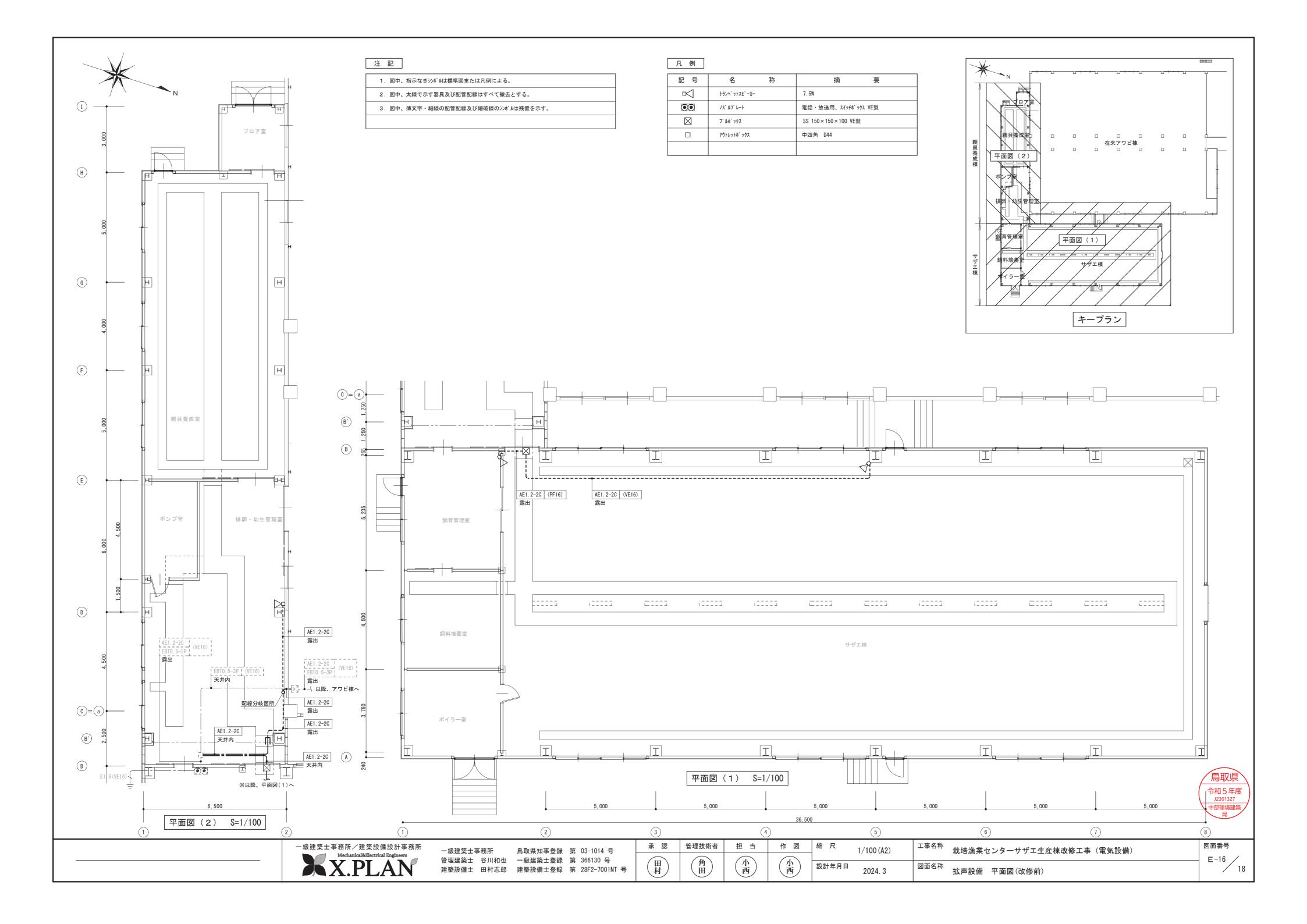
4 L	名 称	摘    要
	電灯動力分電盤	P-L
	照明器具	FL40W-2 直付型
	埋込コンセント	2P15A×1(露出スイッチボックス共)
	埋込スイッチ	1P15A×1
	埋込スイッチ	1PL4A × 1
	フル2線式リモコンスイッチ	※回路数は傍記による
	フ゜ルホ゛ックス	SS 200×200×150 VE製
1	フ゜ルホ゛ックス	SS 300×300×200 VE製
	レースウェイ (A型)	溶融亜鉛メッキ鋼板
	壁付換気扇	※機械設備
	温度スイッチ	※機械設備

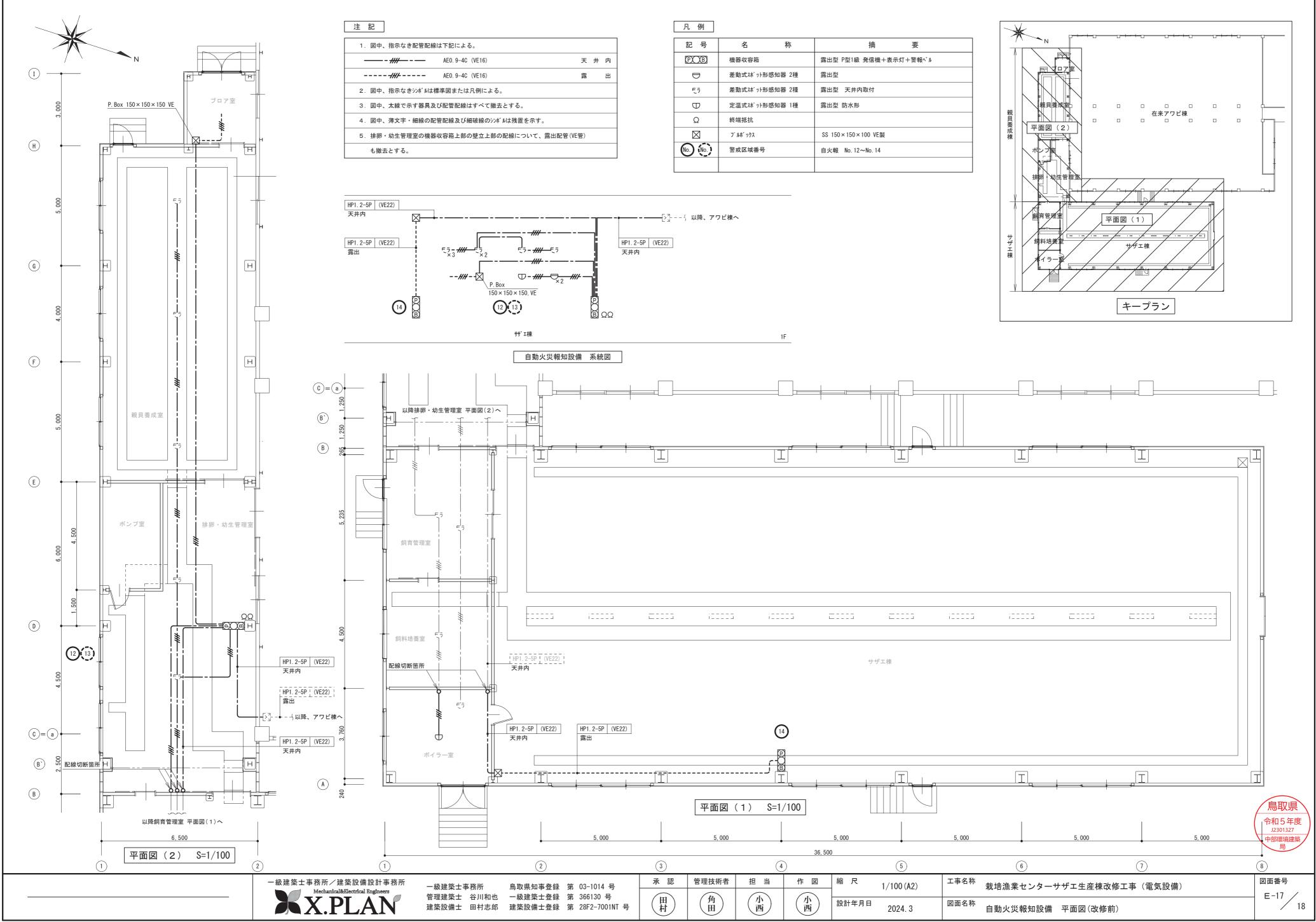




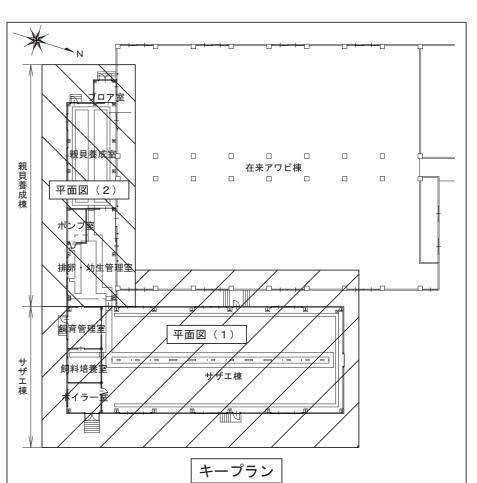
17	名	称	摘	要								
	電灯動力分電翻	设备	P-L									
	埋込コンセント		2P15A×2(露出スイッチボ	ックス共)								
	埋込コンセント		2P15A × 2									
W	防水コンセント		2P15AE×2, ET (露出スイ	゚ッヂボックス共)								
Р	防水コンセント		2P15AE × 2, ET									
	フ゜ルホ゛ックス		SS 300×300×200 VE	製								
	丸型露出ボックス		VE製									







J			
₽	名	称	摘    要
3)	機器収容箱		露出型 P型1級 発信機+表示灯+警報ベル
	差動式スポットヲ	形感知器 2種	露出型
	差動式スポットヲ	形感知器 2種	露出型 天井内取付
	定温式スポットヲ	移感知器 1種	露出型 防水形
	終端抵抗		
	フ゜ルホ゛ックス		SS 150×150×100 VE製
lo.)	警戒区域番号		自火報 No. 12~No. 14



			ł							1	1			1				1					1	
				R6																	+	_		R7
		5月		6月		7月		8月	1¦		9月			10月		1	11月		12月		1	月		2月
サザエ棟稼働期間																								
ボイラー国	<b>≧稼働期間</b>																							
親貝養成棟稼働期間			1		1		1		1	1	1	1		I	1			1		I		1		
ブロア庫和	家働期間																							
【建築工事】	指定仮設			工事 契約 :																	—			
仮設工事:別途工事	直接仮設			契約	ı [	1	i	_	1	1	1			1	1		1	1	1		+	1	1	1
	サザエ棟					147 -L				復旧														
屋根工事:別途工事	親貝養成棟				1	撤去					撤去		ŀ	復旧		_		1						
	サザエ棟						<u> </u>		_	-				復旧		_								
外壁工事:別途工事	親貝養成棟						1	散去					撤去			復			4 !	ļ				
	サザエ棟		i		i I	ſ	撤去		   + +	ットウ		5.涂	壮	1	1			1		1		İ	i I	1
鉄骨・塗装工事:別途工事	親貝養成棟						撤去			0 10			装撤去	5			塗装		$\left  \right $					
	サザエ棟		1	1	1	1			1	1		ļ					_	1				1	1	
建具工事:別途工事	親貝養成棟						1	敏去				-	撤去		12	复旧	復旧		$\left  \right $					
	サザエ棟				通来	<u></u>					内装		レ撤去	. 0				内装	1-テュ					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
内装・雑工事:別途工事	親貝養成棟		1		撤去	ネット	1		1	¦	遮光カ	<u>ーテン</u>	ノ撤去	E13	ットクラ	דקשי	谢 <b>修</b> │	遮光力	1-テン	<u>/復旧</u>	_	1		遮光中 復旧
【機械設備工事】	サザエ棟																				—	_		
機械設備工事:別途工事	親貝養成棟						i		i i					i				1			_			
【電機設備工事】	サザエ棟					1+L	÷r =0														$\mp$			
器具類 : 本工事	親貝養成棟					撤去	~新設					撤去	~新設								$\neg$			
	サザエ棟				 	1	i		1	I	i	i			1		I	1			$\mp$	i	i	1
配管配線 : 本工事	親貝養成棟					撤去	~新設					撤去	~新設											

